

平成 17 年

(2005)

患者調査の概況

目 次

	頁
調査の概要	1
結果の概要	3
1 推計患者数	
(1) 施設の種類・性・年齢階級別	3
(2) 傷病分類別	5
ア 入院患者	5
イ 外来患者	6
(3) 病床の種類別	7
(4) 在宅医療の状況	8
(5) 紹介の状況	9
(6) 救急の状況	10
(7) 都道府県別にみた推計流入・流出患者の状況	11
2 受療率	
(1) 性・年齢階級別	12
(2) 傷病分類別	14
(3) 都道府県別	15
3 入院患者の状況	
(1) 入院の状況	16
(2) 心身の状況（療養病床等）	16
4 退院患者の状況	
(1) 退院患者平均在院日数	17
ア 施設の種類・年齢階級別	17
イ 傷病分類別	18
ウ 都道府県別	19
(2) 在院期間	20
(3) 手術前在院日数・手術後在院日数	21
(4) 入院前の場所・退院後の行き先	22
(5) 退院の事由（転帰）	23
5 主要な傷病の総患者数	24
統計表 1～13	27
参考 受療率の算出に用いた人口	41

平成 17 年患者調査の結果は厚生労働省のホームページにも掲載されています。

アドレス (<http://www.mhlw.go.jp/>)

調査の概要

1 調査の目的

この調査は、病院及び診療所（以下「医療施設」という。）を利用する患者について、その傷病状況等の実態を明らかにし、医療行政の基礎資料を得ることを目的とする。

2 調査の対象及び客体

全国の医療施設を利用する患者を対象とし、層化無作為により抽出した医療施設における患者を客体とした。

	施設数	抽出率	客 体 数	
			入院・外来	退 院
病 院	6,594	入院 7.3/10 , 外来 3.8/10	212.8 万人	92.5 万人
一般診療所	5,806	6.5/100	27.7	1.1
歯科診療所	1,275	2/100	2.8	

注： 歯科診療所は、外来のみの調査である。

3 調査の期日

病院については、平成 17 年 10 月 18 日～20 日（火～木）の 3 日間のうち病院ごとに指定した 1 日とし、診療所については、平成 17 年 10 月 18 日（火）、19 日（水）、21 日（金）の 3 日間のうち診療所ごとに指定した 1 日とした。

なお、診療所については、今回は調査日を休診の多い木曜日を避け、火曜日、水曜日及び金曜日に変更した。

また、退院患者については、平成 17 年 9 月 1 日～30 日までの 1 か月間とした。

4 調査事項

性別、出生年月日、患者の住所、入院・外来の種別、受療の状況等

5 調査の方法及び系統

医療施設の管理者が記入する方式による。

厚生労働省 ———— 都道府県 ———— 保健所 ———— 医療施設
┌ 保健所設置市 ───┐
特 別 区

6 結果の集計

厚生労働省大臣官房統計情報部において行った。

なお、医療施設に関する情報の一部は平成 17 年医療施設静態調査の結果を用いた。

7 用語の説明

(1) 推計患者数

調査日当日に、病院、一般診療所、歯科診療所で受療した患者の推計数である。

(2) 推計退院患者数

調査対象期間中（平成 17 年 9 月 1 日～30 日）に病院、一般診療所を退院した患者の推計数である。

(3) 退院患者平均在院日数

調査対象期間中（平成 17 年 9 月 1 日～30 日）に退院した患者の在院日数の平均である。

(4) 受療率

推計患者数を人口 10 万対であらわした数である。

受療率（人口 10 万対）＝推計患者数／国勢調査人口×100,000

(5) 総患者数（傷病別推計）

調査日現在において、継続的に医療を受けている者（調査日には医療施設で受療していない者も含む。）の数を次の算式により推計したものである。

総患者数＝入院患者数＋初診外来患者数＋再来外来患者数×平均診療間隔×調整係数（6/7）

(6) 病床の種類

精神病床

精神疾患を有する者を入院させるための病床をいう。

感染症病床

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」(平成10年法律第114号)に規定する一類感染症、二類感染症及び新感染症の患者を入院させるための病床をいう。

結核病床

結核の患者を入院させるための病床をいう。

療養病床

病院の病床（精神病床、感染症病床、結核病床を除く。）又は一般診療所の病床のうち主として長期にわたり療養を必要とする患者を入院させるための病床をいう。

一般病床

精神病床、感染症病床、結核病床、療養病床以外の病床をいう。

8 利用上の注意

(1) 本調査における傷病の分類にあたっては、世界保健機関（WHO）の「国際疾病、傷害および死因統計分類（ICD）」に基づき分類している。

なお、平成8年の調査から「第10回修正国際疾病、傷害および死因統計分類（ICD-10）」を適用している。

(2) 表章記号の規約

計数のない場合	—
計数不明又は計数を表章する事が不適当な場合	…
統計項目のありえない場合	・
推計値、比率等でまるめた結果が表章すべき最下位の桁の1に達しない場合	0又は0.0

(3) 掲載の数値は、単位未満を四捨五入しているため、内訳の合計が総数に合わない場合もある。

(4) 人口10万対算出のため用いた人口は、「平成17年国勢調査」(総務省統計局)一按分済み人口（総人口127,767,994人）である。

(5) 傷病分類別の推計患者数は、主傷病についてみたものである。

結 果 の 概 要

1 推計患者数

調査日に、全国の医療施設で受療した推計患者数は、入院 146 万 3 千人、外来 709 万 2 千人である。

(1) 施設の種類の性別・年齢階級別

入院患者 146 万 3 千人について施設の種類の別に見ると、病院 139 万 2 千人（入院患者の 95.1%）、一般診療所 7 万 1 千人（同 4.9%）となっている。性別に見ると、男 67 万 4 千人（同 46.0%）、女 78 万 9 千人（同 54.0%）で、年齢階級別に見ると 65 歳以上が 93 万 8 千人（同 64.1%）となっている。

外来患者 709 万 2 千人について施設の種類の別に見ると、病院 186 万 6 千人（外来患者の 26.3%）、一般診療所 394 万 9 千人（同 55.7%）、歯科診療所 127 万 7 千人（同 18.0%）となっている。性別に見ると、男 300 万 2 千人（同 42.3%）、女 409 万人（同 57.7%）で、年齢階級別に見ると、65 歳以上が 307 万 8 千人（同 43.4%）となっている。（表 1）

表 1 年齢階級別にみた施設の種類の推計患者数

(単位：千人)		平成17年10月						
		入 院			外 来			
		総 数	病 院	一 般 診 療 所	総 数	病 院	一 般 診 療 所	歯 科 診 療 所
総 数		1 462.8 (1 451.0)	1 391.6 (1 377.6)	71.2 (73.4)	7 092.4 (6 478.0)	1 866.4 (1 952.5)	3 948.9 (3 377.6)	1 277.2 (1 147.9)
男		673.6	649.4	24.2	3 002.1	858.4	1 594.3	549.4
女		789.2	742.2	47.0	4 090.3	1 007.9	2 354.6	727.8
0 歳		11.0	10.8	0.2	66.6	17.8	48.8	-
1 ～ 4		9.1	8.8	0.4	293.9	51.5	220.4	22.1
5 ～ 9		6.7	6.7	0.1	239.8	35.2	142.7	62.0
10 ～ 14		6.6	6.5	0.1	144.3	23.6	85.1	35.6
15 ～ 19		8.8	8.5	0.2	125.8	25.8	72.8	27.2
20 ～ 24		15.6	14.2	1.4	170.9	39.7	86.1	45.1
25 ～ 29		24.7	22.0	2.8	225.0	57.8	109.1	58.1
30 ～ 34		33.8	30.9	2.9	285.8	74.8	139.0	72.1
35 ～ 39		32.9	31.1	1.7	273.9	68.5	133.9	71.4
40 ～ 44		35.4	34.4	0.9	285.3	72.0	133.4	79.9
45 ～ 49		44.2	43.1	1.1	284.5	78.5	135.5	70.5
50 ～ 54		71.3	69.4	1.9	396.0	111.3	185.4	99.3
55 ～ 59		106.7	103.6	3.1	569.8	162.0	280.0	127.8
60 ～ 64		115.2	111.9	3.3	633.3	179.0	322.7	131.6
65 ～ 69		132.2	128.2	4.0	699.1	200.6	383.3	115.2
70 ～ 74		166.6	160.0	6.6	855.7	234.3	500.8	120.6
75 ～ 79		185.9	176.6	9.4	742.5	207.6	457.8	77.0
80 ～ 84		177.5	166.3	11.2	467.8	132.7	296.8	38.2
85 ～ 89		145.5	135.4	10.1	216.9	62.7	139.1	15.1
90歳以上		129.7	120.2	9.5	96.0	27.0	65.6	3.4
不 詳		3.3	3.0	0.3	19.5	4.0	10.5	5.0
(再 掲)								
65歳以上		937.5	886.7	50.7	3 077.8	864.9	1 843.4	369.5
70歳以上		805.2	758.5	46.7	2 378.8	664.3	1 460.1	254.4
75歳以上		638.6	598.4	40.2	1 523.1	430.1	959.3	133.8

注：（ ）内の数値は、平成14年の値である。

施設の種別別に年次推移をみると、入院では、病院は平成 2 年まで増加傾向にあり、平成 5 年には減少したものの、平成 8 年で再び増加し、平成 11 年からはほぼ横ばいである。一般診療所は減少傾向にあったが、平成 5 年からはほぼ横ばいである。外来では、病院は平成 11 年から減少しているが、一般診療所及び歯科診療所では平成 17 年は増加している。(図 1、統計表 2)

年齢階級別にみると、入院では 0～14 歳、15～34 歳及び 35～64 歳の減少傾向が継続し、65 歳以上は増加傾向にある。外来では、15～34 歳の減少傾向が継続しているが、0～14 歳、35～64 歳及び 65 歳以上では、平成 17 年は増加している。(図 2、統計表 6)

図 1 施設の種別別にみた推計患者数の年次推移

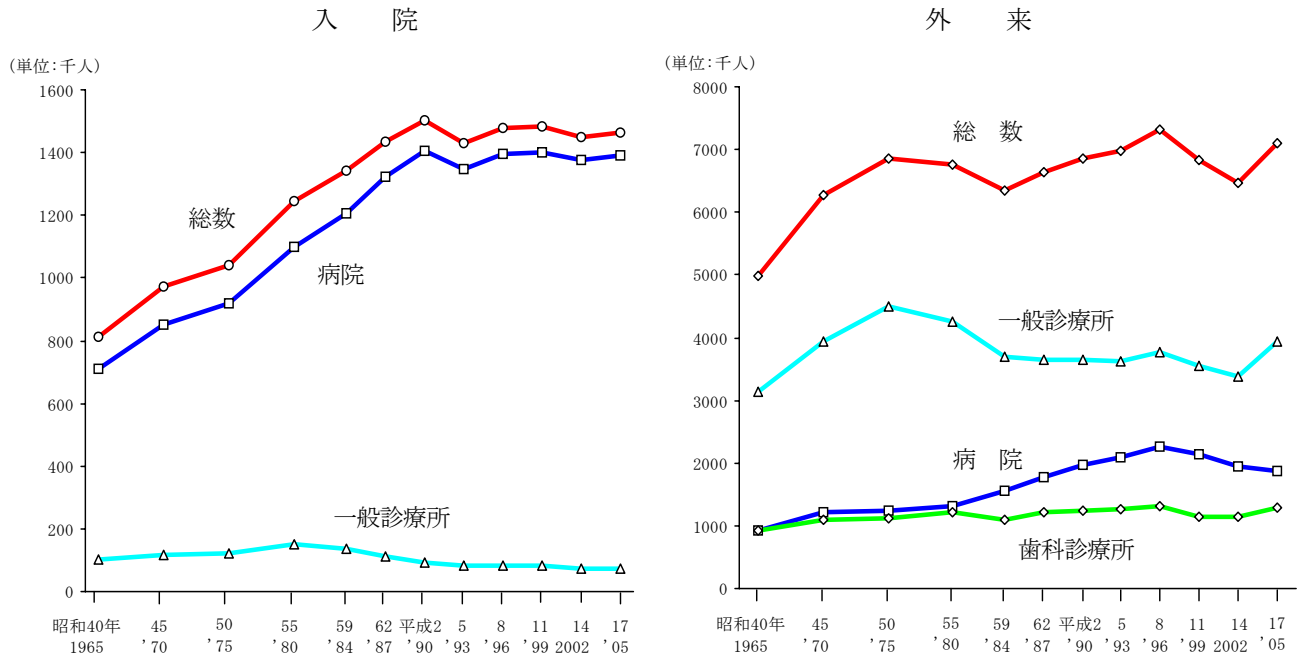
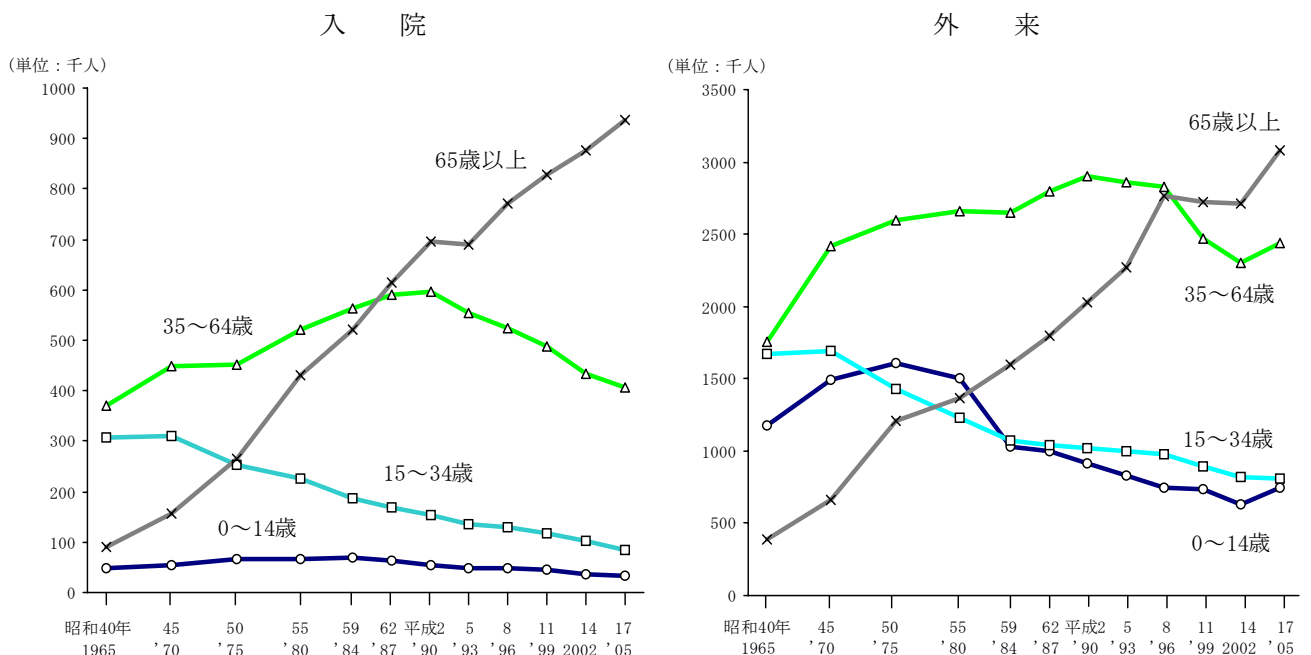


図 2 年齢階級別にみた推計患者数の年次推移



(2) 傷病分類別

ア 入院患者

入院患者を傷病分類別にみると、多い順に「V 精神及び行動の障害」32万6千人（入院患者の22.3%）、「IX 循環器系の疾患」31万9千人（同21.8%）、「II 新生物」17万人（同11.6%）となっている。

病院では「V 精神及び行動の障害」32万3千人（病院入院患者の23.2%）、「IX 循環器系の疾患」30万3千人（同21.7%）、「II 新生物」16万5千人（同11.8%）の順となっている。

また、一般診療所では「IX 循環器系の疾患」1万6千人（一般診療所入院患者の22.8%）、「XIX 損傷、中毒及びその他の外因の影響」9千人（同12.7%）、「XIII 筋骨格系及び結合組織の疾患」8千人（同11.6%）の順となっている。（表2）

表2 傷病分類別にみた施設の種別推計入院患者数・構成割合

平成17年10月

傷病分類	推計患者数（千人）			構成割合（%）		
	総数	病院	一般診療所	総数	病院	一般診療所
総数	1 462.8	1 391.6	71.2	100.0	100.0	100.0
I 感染症及び寄生虫症	27.2	25.9	1.3	1.9	1.9	1.8
結核（再掲）	6.1	6.1	0.0	0.4	0.4	0.0
ウイルス肝炎（再掲）	4.6	4.1	0.5	0.3	0.3	0.7
II 新生物	169.8	164.6	5.2	11.6	11.8	7.3
胃の悪性新生物（再掲）	18.8	18.4	0.4	1.3	1.3	0.5
大腸の悪性新生物（再掲）	19.4	18.9	0.5	1.3	1.4	0.7
肝及び肝内胆管の悪性新生物（再掲）	11.2	10.2	1.0	0.8	0.7	1.4
気管、気管支及び肺の悪性新生物（再掲）	20.3	20.1	0.3	1.4	1.4	0.4
III 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	5.9	5.6	0.3	0.4	0.4	0.4
IV 内分泌、栄養及び代謝疾患	39.7	36.7	3.0	2.7	2.6	4.2
糖尿病（再掲）	30.3	28.0	2.4	2.1	2.0	3.3
V 精神及び行動の障害	326.2	323.3	2.9	22.3	23.2	4.0
血管性及び詳細不明の認知症（再掲）	54.0	52.6	1.5	3.7	3.8	2.1
統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害（再掲）	198.9	198.7	0.2	13.6	14.3	0.2
VI 神経系の疾患	97.3	93.9	3.4	6.7	6.7	4.8
VII 眼及び付属器の疾患	12.7	11.6	1.0	0.9	0.8	1.5
VIII 耳及び乳様突起の疾患	3.0	2.8	0.2	0.2	0.2	0.3
IX 循環器系の疾患	318.7	302.5	16.2	21.8	21.7	22.8
高血圧性疾患（再掲）	11.6	9.3	2.3	0.8	0.7	3.2
心疾患（高血圧性のものを除く）（再掲）	60.2	57.3	2.9	4.1	4.1	4.1
脳血管疾患（再掲）	233.6	223.5	10.2	16.0	16.1	14.3
X 呼吸器系の疾患	78.7	74.7	4.0	5.4	5.4	5.6
喘息（再掲）	8.7	8.1	0.6	0.6	0.6	0.8
X I 消化器系の疾患	72.0	68.6	3.4	4.9	4.9	4.8
歯及び歯の支持組織の疾患（再掲）	0.9	0.9	0.0	0.1	0.1	0.0
食道、胃及び十二指腸の疾患（再掲）	11.7	10.9	0.8	0.8	0.8	1.2
肝疾患（再掲）	12.7	11.9	0.8	0.9	0.9	1.1
X II 皮膚及び皮下組織の疾患	9.5	9.1	0.4	0.6	0.7	0.5
X III 筋骨格系及び結合組織の疾患	68.8	60.5	8.3	4.7	4.4	11.6
X IV 尿路器系の疾患	46.2	42.2	4.0	3.2	3.0	5.6
X V 妊娠、分娩及び産じょく	19.0	14.4	4.6	1.3	1.0	6.4
X VI 周産期に発生した病態	6.2	6.0	0.1	0.4	0.4	0.2
X VII 先天奇形、変形及び染色体異常	5.8	5.7	0.1	0.4	0.4	0.1
X VIII 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	23.8	22.5	1.3	1.6	1.6	1.8
X IX 損傷、中毒及びその他の外因の影響	122.5	113.5	9.1	8.4	8.2	12.7
X X I 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	9.8	7.2	2.6	0.7	0.5	3.7
歯の補てつ（再掲）	0.0	0.0	-	0.0	0.0	-

イ 外来患者

外来患者を傷病分類別にみると、多い順に「XI 消化器系の疾患」130万1千人（外来患者の18.3%）、「XIII 筋骨格系及び結合組織の疾患」98万3千人（同13.9%）、「IX 循環器系の疾患」95万人（同13.4%）となっている。

病院では「IX 循環器系の疾患」28万8千人（病院外来患者の15.4%）、「XIII 筋骨格系及び結合組織の疾患」22万5千人（同12.1%）、「II 新生物」16万2千人（同8.7%）の順となっている。

また、一般診療所では「XIII 筋骨格系及び結合組織の疾患」75万8千人（一般診療所外来患者の19.2%）、「IX 循環器系の疾患」66万2千人（同16.8%）、「X 呼吸器系の疾患」61万3千人（同15.5%）の順となっている。（表3）

表3 傷病分類別にみた施設の種別推計外来患者数・構成割合

平成17年10月

傷病分類	推計患者数(千人)				構成割合(%)			
	総数	病院	一般診療所	歯科診療所	総数	病院	一般診療所	歯科診療所
総数	7 092.4	1 866.4	3 948.9	1 277.2	100.0	100.0	100.0	100.0
I 感染症及び寄生虫症	227.5	66.6	160.9	・	3.2	3.6	4.1	・
結核 (再掲)	3.1	2.7	0.4	・	0.0	0.1	0.0	・
ウイルス肝炎 (再掲)	79.4	30.2	49.3	・	1.1	1.6	1.2	・
II 新生物	204.6	161.5	43.1	・	2.9	8.7	1.1	・
胃の悪性新生物 (再掲)	19.3	15.1	4.2	・	0.3	0.8	0.1	・
大腸の悪性新生物 (再掲)	20.3	16.8	3.4	・	0.3	0.9	0.1	・
肝及び胆汁管内胆管の悪性新生物 (再掲)	8.0	5.4	2.7	・	0.1	0.3	0.1	・
気管、気管支及び肺の悪性新生物 (再掲)	12.9	10.9	2.1	・	0.2	0.6	0.1	・
III 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	26.4	11.1	15.3	・	0.4	0.6	0.4	・
IV 内分泌、栄養及び代謝疾患	381.5	139.9	241.7	・	5.4	7.5	6.1	・
糖尿病 (再掲)	202.4	85.4	117.0	・	2.9	4.6	3.0	・
V 精神及び行動の障害	224.5	111.9	112.6	・	3.2	6.0	2.9	・
血管性及び詳細不明の認知症 (再掲)	12.0	4.7	7.3	・	0.2	0.3	0.2	・
統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害 (再掲)	62.9	45.4	17.5	・	0.9	2.4	0.4	・
VI 神経系の疾患	143.2	68.8	74.5	・	2.0	3.7	1.9	・
VII 眼及び付属器の疾患	333.7	74.9	258.7	・	4.7	4.0	6.6	・
VIII 耳及び乳様突起の疾患	114.6	20.6	94.0	・	1.6	1.1	2.4	・
IX 循環器系の疾患	949.5	287.8	661.8	・	13.4	15.4	16.8	・
高血圧性疾患 (再掲)	644.2	126.2	518.0	・	9.1	6.8	13.1	・
心疾患（高血圧性のものを除く） (再掲)	142.6	73.5	69.1	・	2.0	3.9	1.8	・
脳血管疾患 (再掲)	122.9	69.2	53.7	・	1.7	3.7	1.4	・
X 呼吸器系の疾患	757.7	144.9	612.7	・	10.7	7.8	15.5	・
喘息 (再掲)	147.1	41.6	105.5	・	2.1	2.2	2.7	・
X I 消化器系の疾患	1 301.4	136.4	185.2	979.9	18.3	7.3	4.7	76.7
歯及び歯の支持組織の疾患 (再掲)	985.9	27.6	7.2	951.2	13.9	1.5	0.2	74.5
食道、胃及び十二指腸の疾患 (再掲)	166.4	54.8	111.6	・	2.3	2.9	2.8	・
肝疾患 (再掲)	47.9	18.8	29.1	・	0.7	1.0	0.7	・
X II 皮膚及び皮下組織の疾患	266.6	57.3	209.3	・	3.8	3.1	5.3	・
X III 筋骨格系及び結合組織の疾患	983.1	225.2	758.0	・	13.9	12.1	19.2	・
X IV 尿路器系の疾患	252.0	116.8	135.2	・	3.6	6.3	3.4	・
X V 妊娠、分娩及び産じょく	14.5	6.8	7.7	・	0.2	0.4	0.2	・
X VI 周産期に発生した病態	2.0	1.6	0.4	・	0.0	0.1	0.0	・
X VII 先天奇形、変形及び染色体異常	12.0	8.6	3.4	・	0.2	0.5	0.1	・
X VIII 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	76.3	38.1	38.1	・	1.1	2.0	1.0	・
X IX 損傷、中毒及びその他の外因の影響	303.9	119.6	181.2	3.1	4.3	6.4	4.6	0.2
X X I 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	517.4	68.0	155.1	294.2	7.3	3.6	3.9	23.0
歯の補てつ (再掲)	267.5	5.1	1.0	261.4	3.8	0.3	0.0	20.5

(3) 病床の種類別

入院患者を病床の種類別にみると、病院では精神病床 32 万 4 千人、療養病床 32 万 5 千人、一般病床 73 万 7 千人となっている。一般診療所では療養病床が 2 万 3 千人となっている。

これを傷病分類別にみると、病院の一般病床では「II 新生物」15 万 6 千人（一般病床患者の 21.2%）、「IX 循環器系の疾患」12 万 9 千人（同 17.4%）、療養病床では「IX 循環器系の疾患」17 万 1 千人（療養病床患者の 52.7%）、「XIX 損傷、中毒及びその他の外因の影響」3 万 2 千人（同 9.9%）が多い。一般診療所の療養病床では「IX 循環器系の疾患」9 千人（療養病床患者の 37.5%）、「XIII 筋骨格系及び結合組織の疾患」3 千人（同 13.8%）が多い。

(表 4)

表 4 傷病分類別にみた病床の種類別推計入院患者数

(単位：千人)

平成17年10月

傷病分類	総数	病院					一般診療所		
		精神病床	感染症病床	結核病床	療養病床	一般病床	療養病床(再掲)		
総数	1 462.8	1 391.6	324.3	0.1	5.5	324.5	737.2	71.2	23.1
I 感染症及び寄生虫症	27.2	25.9	0.5	0.0	4.9	1.8	18.6	1.3	0.1
結核 (再掲)	6.1	6.1	0.1	0.0	4.6	0.3	1.1	0.0	0.0
ウイルス肝炎 (再掲)	4.6	4.1	0.0	0.0	0.0	0.6	3.5	0.5	0.1
II 新生物	169.8	164.6	0.2	0.0	0.1	8.1	156.3	5.2	0.5
胃の悪性新生物 (再掲)	18.8	18.4	0.0	-	0.0	1.0	17.4	0.4	0.1
大腸の悪性新生物 (再掲)	19.4	18.9	0.0	-	0.0	1.1	17.8	0.5	0.1
肝及び胆汁管の悪性新生物 (再掲)	11.2	10.2	0.0	-	-	0.4	9.8	1.0	0.0
気管、気管支及び肺の悪性新生物 (再掲)	20.3	20.1	0.0	0.0	0.0	0.7	19.3	0.3	0.0
III 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	5.9	5.6	0.0	0.0	0.0	0.7	4.9	0.3	0.0
IV 内分泌、栄養及び代謝疾患	39.7	36.7	0.4	-	0.0	9.8	26.5	3.0	1.0
糖尿病 (再掲)	30.3	28.0	0.1	-	0.0	8.3	19.5	2.4	0.8
V 精神及び行動の障害	326.2	323.3	293.0	-	0.0	22.2	8.1	2.9	1.5
血管性及び詳細不明の認知症 (再掲)	54.0	52.6	33.5	-	0.0	17.8	1.2	1.5	1.1
統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害 (再掲)	198.9	198.7	196.5	-	0.0	1.5	0.8	0.2	0.1
VI 神経系の疾患	97.3	93.9	24.2	0.0	0.0	30.4	39.3	3.4	2.1
VII 眼及び付属器の疾患	12.7	11.6	0.0	-	-	0.2	11.5	1.0	0.0
VIII 耳及び乳様突起の疾患	3.0	2.8	0.0	-	0.0	0.2	2.6	0.2	0.1
IX 循環器系の疾患	318.7	302.5	2.8	-	0.1	171.1	128.5	16.2	8.7
高血圧性疾患 (再掲)	11.6	9.3	0.0	-	0.0	5.6	3.7	2.3	1.2
心疾患(高血圧性のものを除く) (再掲)	60.2	57.3	0.1	-	0.0	15.1	42.1	2.9	1.2
脳血管疾患 (再掲)	233.6	223.5	2.7	-	0.0	148.7	72.1	10.2	6.1
X 呼吸器系の疾患	78.7	74.7	0.2	0.0	0.3	9.6	64.7	4.0	0.7
喘息 (再掲)	8.7	8.1	0.0	0.0	0.0	1.0	7.1	0.6	0.2
X I 消化器系の疾患	72.0	68.6	0.2	0.0	0.0	5.7	62.6	3.4	0.6
歯及び歯の支持組織の疾患 (再掲)	0.9	0.9	0.0	-	-	0.0	0.9	0.0	0.0
食道、胃及び十二指腸の疾患 (再掲)	11.7	10.9	0.0	-	0.0	1.3	9.5	0.8	0.2
肝疾患 (再掲)	12.7	11.9	0.1	0.0	0.0	1.8	10.1	0.8	0.1
X II 皮膚及び皮下組織の疾患	9.5	9.1	0.0	-	0.0	1.0	8.1	0.4	0.1
X III 筋骨格系及び結合組織の疾患	68.8	60.5	0.1	-	0.0	18.5	42.0	8.3	3.2
X IV 尿路器系の疾患	46.2	42.2	0.1	0.0	0.0	7.5	34.5	4.0	0.9
X V 妊娠、分娩及び産じょく	19.0	14.4	0.0	-	-	0.0	14.4	4.6	-
X VI 周産期に発生した病態	6.2	6.0	0.0	-	-	0.0	6.0	0.1	-
X VII 先天奇形、変形及び染色体異常	5.8	5.7	0.1	-	-	0.6	5.0	0.1	0.0
X VIII 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	23.8	22.5	0.8	0.0	0.0	3.9	17.7	1.3	0.4
X IX 損傷、中毒及びその他の外因の影響	122.5	113.5	1.3	-	0.0	32.0	80.2	9.1	2.9
X X I 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	9.8	7.2	0.4	0.0	0.0	1.2	5.5	2.6	0.3
歯の補てつ (再掲)	0.0	0.0	-	-	-	-	0.0	-	-

(4) 在宅医療の状況

調査日に在宅医療を受けた推計患者数は、6万5千人であり、これを施設の種類別にみると、病院は1万3千人、一般診療所は4万9千人、歯科診療所は3千人となっている。

在宅医療の種類別にみると、総数では「往診」2万5千人、「訪問診療」3万5千人、「医師・歯科医師以外の訪問」6千人となっている。これを施設の種類別にみると、病院では「往診」5千人、「訪問診療」5千人、一般診療所では「往診」1万9千人、「訪問診療」2万7千人、歯科診療所では「訪問診療」3千人となっている。

年齢階級別にみると、年齢が高くなるにつれて在宅医療を受ける割合が増加し、65歳以上の外来患者307万8千人の1.8%（5万5千人）が在宅医療を受けている。また、在宅医療を受けている患者の85.3%が65歳以上となっている。（表5）

表5 年齢階級別にみた在宅医療を受けた推計患者数

(単位：千人)

平成17年10月

	推計外来患者数	(総数)				(病院)				(一般診療所)				(歯科診療所)		
		在宅医療	往診	訪問診療	医師・歯科医師以外の訪問	在宅医療	往診	訪問診療	医師・歯科医師以外の訪問	在宅医療	往診	訪問診療	医師・歯科医師以外の訪問	在宅医療	訪問診療	歯科医師以外の訪問
総数	7 092.4	64.8	24.5	34.5	5.9	12.6	5.4	4.7	2.5	49.4	19.1	27.2	3.2	2.8	2.6	0.2
0～14歳	744.6	0.6	0.6	0.0	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0	0.5	0.5	-	-	-	-	-
15～34	807.6	1.7	1.2	0.3	0.1	0.9	0.7	0.1	0.1	0.8	0.5	0.2	0.0	0.0	0.0	-
35～64	2 442.9	7.2	3.7	2.4	1.1	3.3	2.0	0.5	0.8	3.5	1.7	1.5	0.2	0.4	0.3	0.0
65歳以上	3 077.8	55.3	19.0	31.7	4.7	8.3	2.7	4.1	1.6	44.6	16.3	25.3	2.9	2.4	2.2	0.2
(再掲)																
70歳以上	2 378.8	52.6	17.7	30.5	4.4	7.7	2.4	3.9	1.4	42.8	15.4	24.6	2.8	2.1	2.0	0.1
75歳以上	1 523.1	48.0	16.0	28.3	3.8	6.7	2.0	3.6	1.2	39.5	14.0	23.0	2.5	1.9	1.7	0.1

注：1 総数には、年齢不詳を含む。

2 「往診」とは、患家の求めに応じて患家に赴いて診療するものをいい、診療報酬では往診料を算定したものをいう。

3 「訪問診療」とは、居宅において療養を行っている患者であって、通院が困難な者に対して、その同意を得て計画的な医学管理の下に、定期的に医師・歯科医師が訪問して診療を行うものをいう。

4 「医師・歯科医師以外の訪問」とは、居宅において療養を行っている患者であって、通院が困難な者に対して、その同意を得て計画的な医学管理の下に、定期的に医師・歯科医師以外の者が訪問して実施されるものをいう。

(5) 紹介の状況

患者の紹介の状況をみると、入院患者で紹介のあった者は47.4%、外来患者では8.2%となっている。これを施設の種別別にみると、入院患者では病院48.1%、一般診療所33.8%、外来患者では病院13.2%、一般診療所5.8%となっている。

紹介元としては、病院の入院患者では「病院から」62.7%、「一般診療所から」16.5%、「介護老人保健施設から」5.2%、「介護老人福祉施設から」2.5%となっており、一般診療所の入院患者では、「病院から」67.7%、「一般診療所から」14.4%、「介護老人保健施設から」9.7%、「介護老人福祉施設から」2.1%となっている。

また、病院の外来患者では、「病院から」44.4%、「一般診療所から」37.6%、「歯科診療所から」2.0%、「介護老人保健施設から」0.8%、「介護老人福祉施設から」0.8%となっており、一般診療所の外来患者では「病院から」50.8%、「一般診療所から」23.0%、「介護老人保健施設から」2.3%、「介護老人福祉施設から」2.3%となっている。(表6)

表6 施設の種別別にみた紹介あり患者の状況

平成17年10月

	総数 推計患者数 (千人)	紹介あり 推計患者数 (千人)	(紹介元)						
			構成割合 (%)	病院から	一般 診療所 から	歯科 診療所 から	介護老人 保健施設 から	介護老人 福祉施設 から	その他 から
入院	1 462.8	693.5 (47.4%)	100.0	62.8	16.4	0.1	5.3	2.5	12.8
病院	1 391.6	669.4 (48.1%)	100.0	62.7	16.5	0.1	5.2	2.5	13.0
一般診療所	71.2	24.1 (33.8%)	100.0	67.7	14.4	-	9.7	2.1	6.1
外来	5 815.2	475.2 (8.2%)	100.0	47.5	30.6	1.4	1.5	1.6	17.5
病院	1 866.4	246.3 (13.2%)	100.0	44.4	37.6	2.0	0.8	0.8	14.4
一般診療所	3 948.9	228.9 (5.8%)	100.0	50.8	23.0	0.7	2.3	2.3	20.8

- 注：1 外来には、歯科診療所の推計患者数は含まれていない。
 2 ()内は推計患者数のうち、紹介のあった者の割合である。
 3 「病院から」とは、病院の医師・歯科医師の紹介によるものをいう。
 4 「一般診療所から」とは、一般診療所の医師・歯科医師の紹介によるものをいう。
 5 「歯科診療所から」とは、歯科診療所の医師・歯科医師の紹介によるものをいう。
 6 「介護老人保健施設から」とは、介護老人保健施設の医師・歯科医師の紹介によるものをいう。
 7 「介護老人福祉施設から」とは、介護老人福祉施設の医師・歯科医師の紹介によるものをいう。
 8 「その他から」とは、紹介があるが、上記3～7に記載した施設以外からの場合をいう。

(6) 救急の状況

患者の救急の状況をみると、入院患者のうち入院の際に救急であった者は19万7千人（入院患者の13.4%）、外来患者のうち救急であった者は5万7千人（外来患者の1.0%）となっている。

これを施設の種類別にみると、入院患者では病院19万4千人、一般診療所3千人、外来患者では病院4万7千人、一般診療所1万人となっている。

施設の種類別に救急の状況をみると、病院の入院患者では「救急車により搬送」12万1千人（病院入院患者の8.7%）、「救急外来を受診」9万1千人（同6.6%）、「診療時間外の受診」8万8千人（同6.3%）となっており、一般診療所の入院患者では「救急車により搬送」2千人（一般診療所入院患者の2.4%）、「診療時間外の受診」2千人（同2.3%）となっている。

また、病院の外来患者では「救急車により搬送」1万5千人（病院外来患者の0.8%）、「救急外来を受診」2万6千人（同1.4%）、「診療時間外の受診」2万8千人（同1.5%）となっており、一般診療所の外来患者では「救急車により搬送」2千人（一般診療所外来患者の0.1%）、「救急外来を受診」3千人（同0.1%）、「診療時間外の受診」7千人（同0.2%）となっている。

(表7)

表7 施設の種類別にみた救急の状況（複数回答）

平成17年10月

	総数 推計患者数 (千人)		救 急 (複数回答)								救急以外	
			総 数 (千人)		救急車に より搬送		救急外来 を受診		診療時間外 の受診			
	構成割合	構成割合	構成割合	構成割合	構成割合	構成割合	構成割合	構成割合	構成割合			
入 院	1 462.8	100.0%	196.7	13.4%	122.3	8.4%	91.2	6.2%	89.1	6.1%	1 266.1	86.6%
病 院	1 391.6	100.0%	193.6	13.9%	120.6	8.7%	91.2	6.6%	87.5	6.3%	1 198.0	86.1%
一般診療所	71.2	100.0%	3.1	4.3%	1.7	2.4%	0.0	0.1%	1.6	2.3%	68.1	95.7%
外 来	5 815.2	100.0%	57.4	1.0%	16.8	0.3%	28.9	0.5%	35.2	0.6%	5 757.8	99.0%
病 院	1 866.4	100.0%	47.1	2.5%	14.7	0.8%	26.0	1.4%	28.0	1.5%	1 819.2	97.5%
一般診療所	3 948.9	100.0%	10.3	0.3%	2.1	0.1%	2.9	0.1%	7.1	0.2%	3 938.5	99.7%

注：1 外来には、歯科診療所の推計患者数は含まれていない。

2 () 内は、救急であった者に対する割合である。

3 「救急車により搬送」とは、救急車で搬送され受診したものをいう。

4 「救急外来を受診」とは、救急外来窓口を経由して受診したものをいう。

5 「診療時間外の受診」とは、医療施設が表示する診療時間外に受診したものをいう。

(7) 都道府県別にみた推計流入・流出患者の状況

全国では、入院患者の5.8% (8万4千人)、外来患者の2.5% (17万4千人) が患者の住
所地と異なる都道府県の医療施設を利用している (表8、統計表5)。

表8 都道府県別にみた推計流入・流出患者数及び割合

平成17年10月

	推計患者数 (千人)				推計患者数に対する割合 (%)			
	入 院		外 来		入 院		外 来	
	推計流入 患者数	推計流出 患者数	推計流入 患者数	推計流出 患者数	推計流入 患者割合	推計流出 患者割合	推計流入 患者割合	推計流出 患者割合
総数	83.7	83.7	173.6	173.6	5.8	5.8	2.5	2.5
北海道	0.4	0.3	0.6	0.9	0.4	0.3	0.2	0.3
青森	0.5	0.5	1.4	0.6	3.0	2.8	1.6	0.7
岩手	0.6	0.7	0.7	0.9	3.5	3.9	0.9	1.2
宮城	0.8	0.5	0.8	0.9	3.2	2.3	0.7	0.7
秋田	0.3	0.4	0.4	0.4	1.8	2.7	0.5	0.6
山形	0.3	0.3	0.4	0.5	2.1	2.2	0.5	0.7
福島	0.7	0.6	1.1	0.9	2.7	2.3	1.0	0.8
茨城	2.2	2.4	3.5	8.8	8.0	8.7	2.6	6.2
栃木	1.7	1.1	5.0	2.8	8.6	5.9	4.6	2.7
群馬	1.7	0.9	4.1	1.4	7.9	4.4	3.7	1.3
埼玉	7.3	7.9	6.3	29.0	13.5	14.5	2.0	8.7
千葉	5.9	4.4	6.6	17.5	12.3	9.4	2.4	6.2
東京都	15.4	17.0	65.7	16.0	14.2	15.4	8.8	2.3
神奈川県	5.4	8.2	8.8	24.6	8.4	12.1	2.2	6.0
新潟	0.3	0.6	0.6	0.8	1.3	2.1	0.5	0.7
富山	0.5	0.3	0.5	0.3	3.1	2.0	0.8	0.6
石川	0.6	0.2	0.5	0.3	3.0	1.4	0.7	0.4
福井	0.3	0.3	0.2	0.8	2.4	2.9	0.5	1.7
山梨	0.8	0.5	0.4	1.4	8.5	5.4	1.0	3.2
長野	0.5	0.6	1.1	0.9	2.6	2.8	0.9	0.8
岐阜	0.9	1.7	2.0	2.7	4.6	8.7	1.7	2.3
静岡県	2.2	1.3	2.0	1.6	6.5	4.0	1.1	0.8
愛知県	2.7	1.7	4.4	2.6	4.3	2.7	1.1	0.7
三重	0.9	1.1	0.9	1.9	5.0	5.8	0.8	1.8
滋賀	0.7	1.1	1.0	2.1	5.2	8.4	1.3	3.0
京都	2.6	1.8	5.6	6.6	8.1	6.0	3.8	4.5
大阪	6.9	4.9	17.4	8.1	7.3	5.3	3.4	1.6
兵庫県	2.8	4.1	5.5	9.2	4.9	7.1	1.6	2.6
奈良	1.3	1.8	3.0	4.7	9.5	12.1	4.1	6.4
和歌山	0.8	1.0	1.4	1.3	6.2	7.8	2.0	1.9
鳥取	0.6	0.2	1.1	0.3	7.3	2.7	3.2	0.9
島根	0.4	0.8	0.5	1.1	3.8	7.4	1.1	2.4
岡山	1.1	0.7	1.3	1.2	4.4	2.8	1.1	1.0
広島	1.6	1.1	2.5	1.6	4.0	2.8	1.3	0.8
山口	0.7	1.2	1.2	1.1	2.6	4.3	1.2	1.2
徳島	0.6	0.5	0.4	0.5	4.2	3.1	0.8	0.9
香川県	0.5	0.4	0.7	0.7	3.3	2.9	1.0	1.1
愛媛	0.4	0.7	0.5	1.4	1.7	3.1	0.6	1.5
高知	0.2	0.4	0.2	0.3	1.3	2.2	0.4	0.7
福岡	3.8	2.5	5.7	3.7	4.6	3.0	1.8	1.2
佐賀	1.6	1.5	1.8	3.1	10.3	9.7	3.0	5.0
長崎	0.5	1.0	0.8	1.1	2.0	3.8	0.8	1.2
熊本	1.1	1.1	1.3	2.3	3.0	3.0	1.1	1.9
大分	0.8	1.0	1.4	1.5	3.8	4.6	2.0	2.1
宮崎	0.8	0.8	1.8	0.5	4.4	4.4	2.5	0.7
鹿児島	0.6	1.3	0.6	2.2	1.7	3.7	0.5	2.0
沖縄	0.2	0.1	0.2	0.2	1.0	0.6	0.4	0.4

- 注： 1 推計流入患者数 = 当該県内の医療施設で受療した当該県外に居住する推計患者数
- 2 推計流出患者数 = 当該県外の医療施設で受療した当該県内に居住する推計患者数
- 3 推計流入患者割合 = $\frac{\text{当該県内の医療施設で受療した当該県外に居住する推計患者数}}{\text{当該県内の医療施設で受療した推計患者数 (住所不詳を除く)}} \times 100$
- 4 推計流出患者割合 = $\frac{\text{当該県外の医療施設で受療した当該県内に居住する推計患者数}}{\text{当該県内に居住する推計患者数}} \times 100$

2 受療率

全国の受療率は、入院 1,145、外来 5,551 である。これは調査日に人口の約 1.1%が入院し、約 5.6%が外来を受診していることを示している。

(1) 性・年齢階級別

性別にみると、入院では男が 1,080、女が 1,206 となっており、外来では男が 4,815、女が 6,252 となっている。

年齢階級別にみると、入院では 10～14 歳が最も低く、年齢階級が高くなるに従って高くなり、90 歳以上で最も高くなっている。外来では 15～19 歳が最も低く、75～79 歳が最も高くなっている。

性・年齢階級別にみると、入院では、20～34 歳及び 80 歳以上の年齢階級で女が男より高く、外来では、14 歳以下の年齢階級及び 85 歳以上の年齢階級で男が女より高い。(表 9)

表 9 性・年齢階級別にみた受療率 (人口 10 万対)

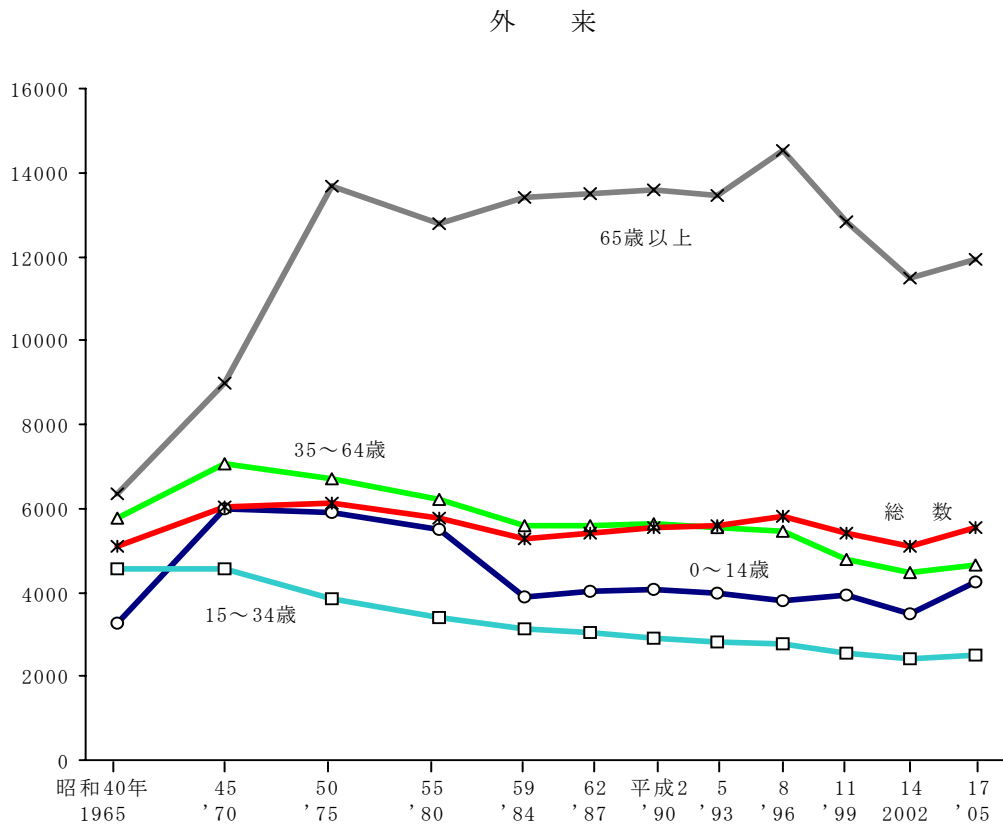
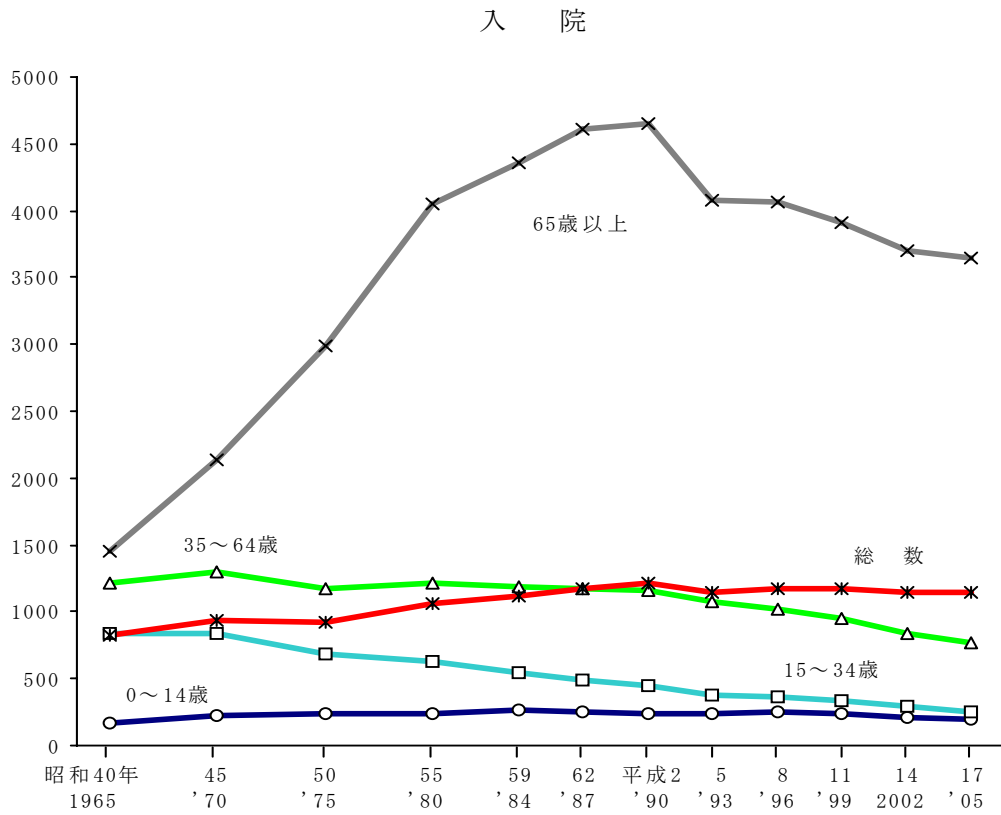
	入 院			外 来		
	総 数	男	女	総 数	男	女
総 数	1 145 (1 139)	1 080 (1 078)	1 206 (1 197)	5 551 (5 083)	4 815 (4 393)	6 252 (5 743)
0 歳	1 039	1 056	1 022	6 276	6 744	5 787
1 ～ 4	201	237	164	6 477	6 723	6 220
5 ～ 9	113	131	95	4 030	4 228	3 822
10 ～ 14	110	119	99	2 390	2 502	2 271
15 ～ 19	133	144	121	1 909	1 765	2 060
20 ～ 24	212	186	239	2 315	1 751	2 906
25 ～ 29	298	232	365	2 706	1 989	3 446
30 ～ 34	345	288	404	2 918	2 134	3 722
35 ～ 39	375	381	368	3 123	2 488	3 768
40 ～ 44	436	497	374	3 517	2 897	4 147
45 ～ 49	570	665	475	3 669	3 148	4 193
50 ～ 54	807	966	649	4 486	3 829	5 140
55 ～ 59	1 036	1 254	822	5 535	4 913	6 146
60 ～ 64	1 344	1 633	1 070	7 383	6 566	8 158
65 ～ 69	1 772	2 098	1 475	9 370	8 558	10 112
70 ～ 74	2 501	2 874	2 185	12 846	11 885	13 659
75 ～ 79	3 521	3 860	3 266	14 060	13 456	14 515
80 ～ 84	5 185	5 115	5 225	13 664	13 560	13 723
85 ～ 89	7 844	7 188	8 125	11 693	12 295	11 435
90 歳以上	12 000	10 462	12 480	8 879	10 246	8 453
(再 掲)						
65 歳以上	3 639	3 476	3 759	11 948	11 297	12 427
70 歳以上	4 400	4 143	4 573	12 998	12 622	13 252
75 歳以上	5 487	5 042	5 748	13 086	13 144	13 051

注：1 総数には、年齢不詳を含む。

2 () 内の数値は、平成14年の値である。

年次推移をみると、平成14年と比べ、0～14歳、15～34歳、35～64歳及び65歳以上の全ての年齢階級で入院は減少しているが、外来は増加している（図3）。

図3 年齢階級別にみた受療率（人口10万対）の年次推移



(2) 傷病分類別

傷病分類別にみると、高い順に入院では「V 精神及び行動の障害」が255、「IX 循環器系の疾患」249、「II 新生物」133となっている。外来では「XI 消化器系の疾患」が1,019、「XIII 筋骨格系及び結合組織の疾患」769、「IX 循環器系の疾患」743となっている。

性別にみると、入院では男は「V 精神及び行動の障害」が261、「IX 循環器系の疾患」214、「II 新生物」153の順となっており、女は「IX 循環器系の疾患」が283、「V 精神及び行動の障害」249、「II 新生物」114の順となっている。

また、外来では男は「XI 消化器系の疾患」が917、「IX 循環器系の疾患」642、「X 呼吸器系の疾患」582の順となっており、女は「XI 消化器系の疾患」が1,115、「XIII 筋骨格系及び結合組織の疾患」958、「IX 循環器系の疾患」840の順となっている。(表10)

表10 傷病分類別にみた受療率(人口10万対)

平成17年10月

傷病分類	入院			外来		
	総数	男	女	総数	男	女
総数	1 145	1 080	1 206	5 551	4 815	6 252
I 感染症及び寄生虫症	21	23	20	178	171	185
結核 (再掲)	5	6	3	2	3	2
ウイルス肝炎 (再掲)	4	4	3	62	66	58
II 新生物	133	153	114	160	154	166
胃の悪性新生物 (再掲)	15	20	10	15	20	11
大腸の悪性新生物 (再掲)	15	17	13	16	18	14
肝及び肝内胆管の悪性新生物 (再掲)	9	13	5	6	8	4
気管、気管支及び肺の悪性新生物 (再掲)	16	23	9	10	13	8
III 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	5	4	5	21	10	31
IV 内分泌、栄養及び代謝疾患	31	29	33	299	253	342
糖尿病 (再掲)	24	23	25	158	171	147
V 精神及び行動の障害	255	261	249	176	156	195
血管性及び詳細不明の認知症 (再掲)	42	28	56	9	6	13
統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害 (再掲)	156	170	142	49	53	45
VI 神経系の疾患	76	66	86	112	96	128
VII 眼及び付属器の疾患	10	9	11	261	189	330
VIII 耳及び乳様突起の疾患	2	2	3	90	79	100
IX 循環器系の疾患	249	214	283	743	642	840
高血圧性疾患 (再掲)	9	4	13	504	394	610
心疾患(高血圧性のものを除く) (再掲)	47	42	52	112	114	109
脳血管疾患 (再掲)	183	156	209	96	100	92
X 呼吸器系の疾患	62	69	54	593	582	604
喘息 (再掲)	7	7	7	115	120	111
X I 消化器系の疾患	56	62	51	1 019	917	1 115
歯及び歯の支持組織の疾患 (再掲)	1	1	1	772	690	849
食道、胃及び十二指腸の疾患 (再掲)	9	10	8	130	114	146
肝疾患 (再掲)	10	12	8	37	43	32
X II 皮膚及び皮下組織の疾患	7	7	7	209	189	227
X III 筋骨格系及び結合組織の疾患	54	35	71	769	572	958
X IV 尿路器系の疾患	36	37	35	197	185	209
X V 妊娠、分娩及び産じょく	15	・	29	11	・	22
X VI 周産期に発生した病態	5	5	5	2	2	2
X VII 先天奇形、変形及び染色体異常	5	5	4	9	9	10
X VIII 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	19	16	21	60	48	70
X IX 損傷、中毒及びその他の外因の影響	96	78	113	238	248	228
X X I 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	8	4	11	405	315	491
歯の補てつ (再掲)	0	0	0	209	180	237

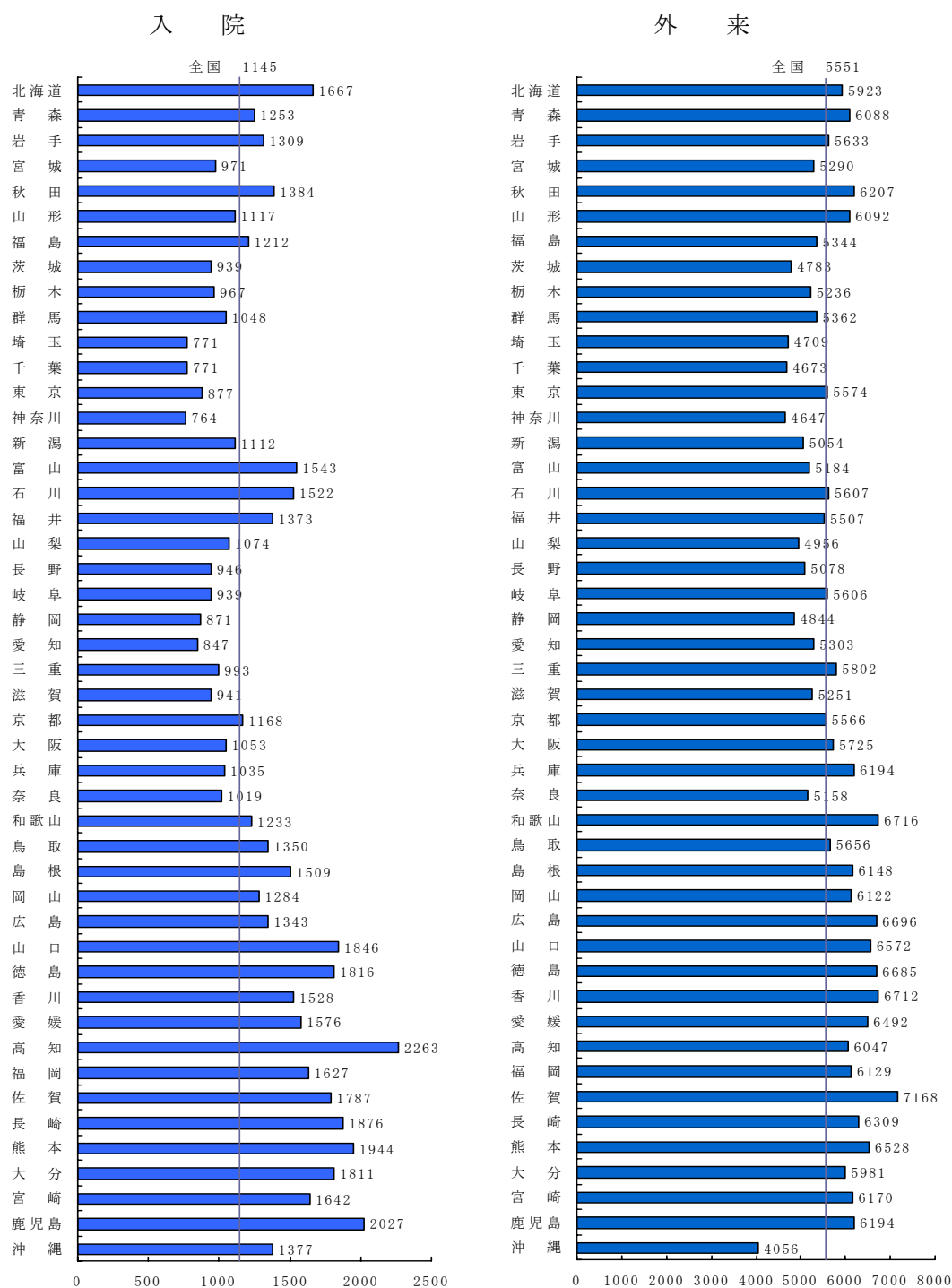
(3) 都道府県別

都道府県（患者住所地）別にみると、入院では、高知が 2,263 と最も高く、次いで鹿児島 2,027、熊本 1,944 となっている。また、最も低いのは神奈川の 764 で、次いで埼玉 771、千葉 771 となっている。

外来では、佐賀が 7,168 と最も高く、次いで和歌山 6,716、香川 6,712 となっている。また、最も低いのは沖縄の 4,056 で、次いで神奈川 4,647、千葉 4,673 となっている。（図 4、統計表 1 1）

図 4 都道府県（患者住所地）別にみた受療率（人口 10 万対）

平成 17 年 10 月



注：都道府県別受療率は、患者の住所地別に算出したものである。

3 入院患者の状況

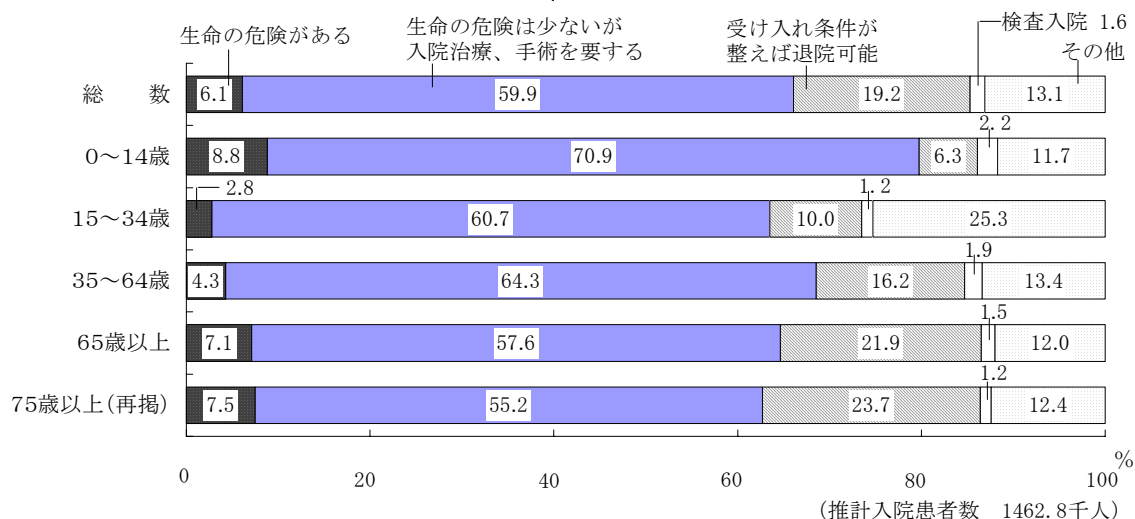
(1) 入院の状況

入院の状況を見ると、「生命の危険がある」6.1% (8万9千人)、「生命の危険は少ないが入院治療、手術を要する」59.9% (87万7千人)、「受け入れ条件が整えば退院可能」19.2% (28万2千人)、「検査入院」1.6% (2万3千人) となっている。

「受け入れ条件が整えば退院可能」は年齢階級が高くなるに従って増加している。(図5)

図5 年齢階級別にみた入院の状況別推計入院患者数の構成割合

平成17年10月



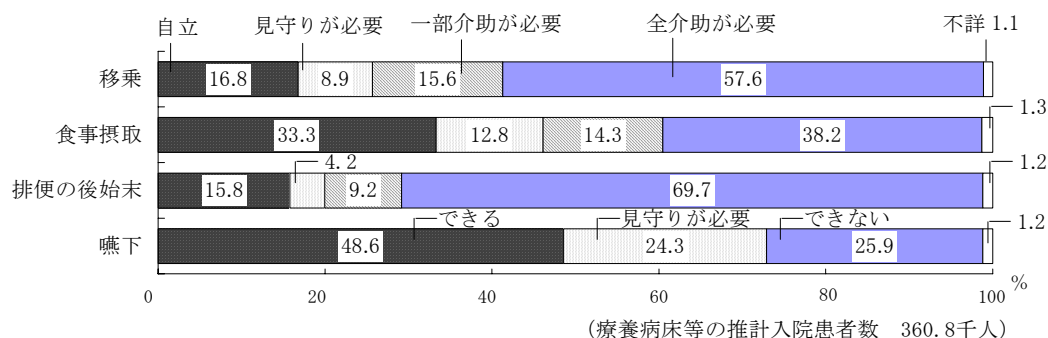
- 注：1 「生命の危険がある」とは、生命の危険がある重篤な患者をいう。
 2 「生命の危険は少ないが入院治療、手術を要する」には、退院が決定している患者を含む。
 3 「受け入れ条件が整えば退院可能」とは、退院は決まっていないが退院可能な状態にある患者をいう。
 4 「検査入院」とは、検査のために入院した患者をいい、健康な者に対する一般的検査のための入院患者も含む。
 5 「その他」とは、上記以外の場合の入院患者をいう。

(2) 心身の状況 (療養病床等)

療養病床等の入院患者について調査日当日の心身の状況を見ると、「移乗」「食事摂取」「排便の後始末」「嚥下」の各項目において「自立」の状態にある者の割合は50%に満たない(図6)。

図6 心身の状況別にみた療養病床等の推計入院患者数の構成割合

平成17年10月



- 注：1 療養病床等とは、病院については「老人性認知症疾患療養病棟」及び「療養病床」の患者が対象となり、一般診療所については「療養病床」の患者が対象となる。
 2 「嚥下」の「できる」は、「自立」に相当する。
 3 「嚥下」の「できない」は、「全介助が必要」に相当する。

4 退院患者の状況

(1) 退院患者平均在院日数

ア 施設の種類・年齢階級別

平成 17 年 9 月中に退院した推計患者 124 万 7 千人（病院 112 万 4 千人、一般診療所 12 万 3 千人）の在院日数の平均である退院患者平均在院日数を施設の種別別にみると、病院 39.2 日、一般診療所 21.6 日となっており、これを平成 14 年と比べると病院は 0.9 日短く、一般診療所は 2.6 日長くなっている（図 7）。

年齢階級別にみると、年齢階級が高くなるに従い退院患者平均在院日数は長くなっている（図 8、統計表 13）。

図 7 施設の種別別にみた退院患者平均在院日数の年次推移

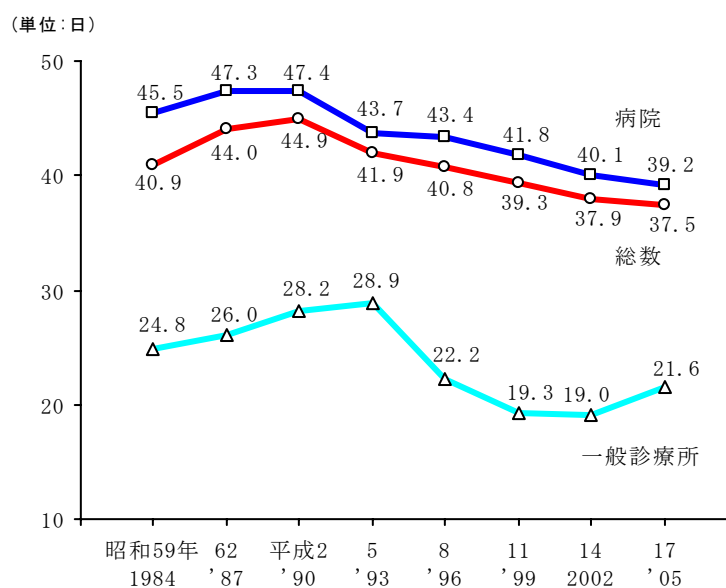
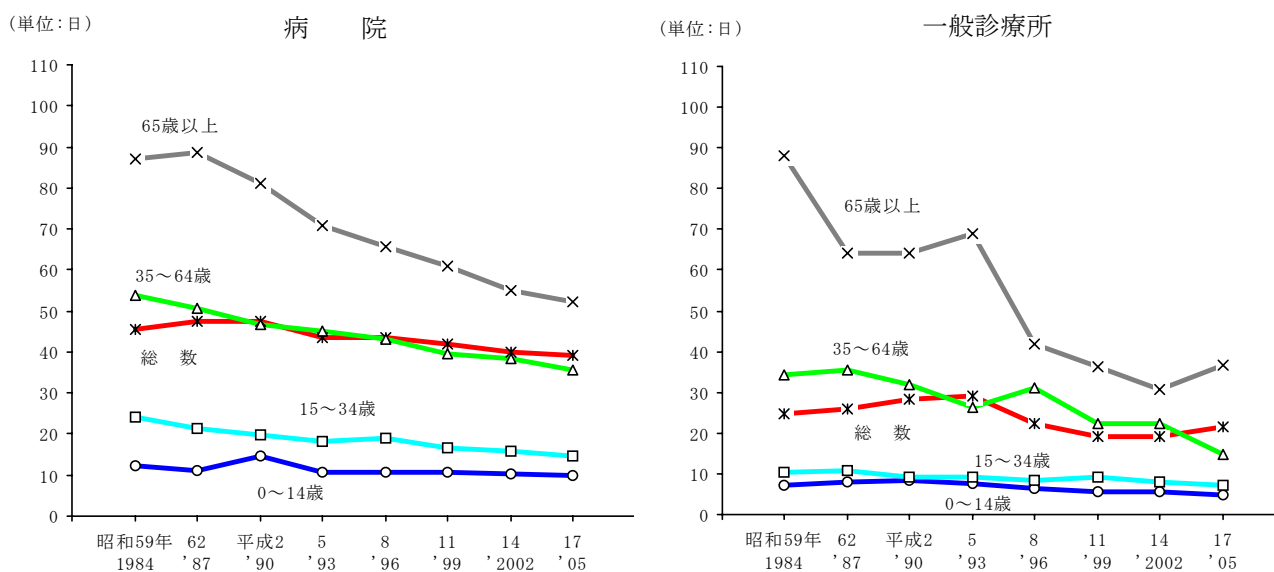


図 8 年齢階級別にみた退院患者平均在院日数の年次推移



イ 傷病分類別

退院患者平均在院日数を傷病分類別にみると、長い順に「V 精神及び行動の障害」が298.4日、「VI 神経系の疾患」66.6日、「IX 循環器系の疾患」56.0日となっている（表11）。

表11 傷病分類別にみた年齢階級別退院患者平均在院日数

(単位：日)

平成17年9月1日～30日

傷病分類	総数	男	女	0～14歳	15～34	35～64	65歳以上	70歳以上(再掲)	75歳以上(再掲)
総数	37.5	36.8	38.1	9.4	13.2	34.0	50.8	52.5	56.9
I 感染症及び寄生虫症	23.5	25.5	21.5	5.5	9.5	22.9	38.9	40.9	43.9
結核 (再掲)	71.9	72.6	70.9	35.0	44.4	81.9	72.3	70.9	73.5
ウイルス肝炎 (再掲)	23.7	24.3	22.9	8.0	16.4	21.2	30.2	37.5	46.7
II 新生物	24.6	24.6	24.7	24.2	17.6	19.5	28.6	30.0	33.1
胃の悪性新生物 (再掲)	34.6	32.0	40.1	18.0	21.1	30.5	36.5	37.2	41.6
大腸の悪性新生物 (再掲)	30.7	26.7	36.2	12.2	17.5	25.3	33.8	34.6	40.9
肝及び胆管内胆管の悪性新生物 (再掲)	26.9	25.7	30.3	26.1	135.8	20.2	29.0	30.9	35.8
気管、気管支及び肺の悪性新生物 (再掲)	34.1	34.1	34.0	33.5	30.4	28.5	36.6	37.3	39.1
III 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	26.0	30.2	23.4	16.0	11.7	23.6	33.6	34.2	35.7
IV 内分泌、栄養及び代謝疾患	31.5	29.3	33.7	9.0	15.0	25.8	38.4	40.7	44.4
糖尿病 (再掲)	34.4	30.7	38.8	16.4	18.9	25.6	42.6	46.7	55.1
V 精神及び行動の障害	298.4	362.1	244.8	33.8	65.3	305.7	450.7	399.3	346.8
血管性及び詳細不明の認知症 (再掲)	330.5	283.4	358.9	-	13.1	320.0	331.2	328.2	334.5
統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害 (再掲)	609.5	761.6	471.6	95.8	103.3	557.5	1 499.5	1 433.0	1 286.1
VI 神経系の疾患	66.6	53.0	83.5	24.5	40.1	47.2	93.5	101.5	110.9
VII 眼及び付属器の疾患	9.8	8.5	10.9	5.8	9.6	14.0	8.7	8.9	7.3
VIII 耳及び乳様突起の疾患	12.7	15.6	10.7	6.9	10.4	11.0	16.5	12.6	14.7
IX 循環器系の疾患	56.0	43.1	71.4	14.1	14.5	29.9	67.0	72.4	83.2
高血圧性疾患 (再掲)	41.4	31.2	46.6	17.7	12.4	14.5	49.3	54.1	58.6
心疾患 (高血圧性のものを除く) (再掲)	27.8	20.2	38.4	17.0	14.4	17.8	32.1	34.9	40.8
脳血管疾患 (再掲)	101.7	81.4	123.8	21.4	41.3	58.7	114.4	121.0	134.8
X 呼吸器系の疾患	28.6	25.8	32.3	6.1	8.5	17.4	47.3	48.7	52.0
喘息 (再掲)	14.8	13.5	16.4	6.0	7.7	13.1	43.9	48.7	50.7
XI 消化器系の疾患	19.4	18.1	21.1	5.5	9.8	17.9	24.6	25.9	27.0
歯及び歯の支持組織の疾患 (再掲)	5.8	6.7	5.0	2.4	6.7	4.6	6.0	6.0	7.6
食道、胃及び十二指腸の疾患 (再掲)	25.1	20.1	31.9	10.8	6.9	27.9	26.5	28.4	25.5
肝疾患 (再掲)	30.0	29.2	31.1	11.1	13.4	26.1	36.5	38.5	42.3
XII 皮膚及び皮下組織の疾患	22.2	21.2	23.3	7.0	13.2	19.4	31.9	33.5	35.2
XIII 筋骨格系及び結合組織の疾患	37.8	30.6	43.0	16.2	16.9	27.5	49.6	52.4	57.9
XIV 泌尿器系の疾患	25.2	22.0	28.7	9.8	7.6	16.1	36.4	39.1	42.2
XV 妊娠、分娩及び産じょく	7.6	-	7.6	5.1	7.6	7.9	-	-	-
XVI 周産期に発生した病態	11.6	11.5	11.8	11.6	-	-	-	-	-
XVII 先天奇形、変形及び染色体異常	19.2	20.1	18.1	15.9	15.0	37.9	24.1	22.3	23.7
XVIII 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	20.6	19.0	22.0	6.3	6.7	16.0	28.0	29.8	33.2
XIX 損傷、中毒及びその他の外因の影響	37.8	30.8	44.6	8.2	16.1	30.2	52.9	55.4	58.1
XXI 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	5.8	4.6	6.5	5.7	5.9	3.2	10.7	11.3	11.8
歯の補てつ (再掲)	3.6	4.0	3.1	2.0	3.5	2.9	4.8	6.5	9.7

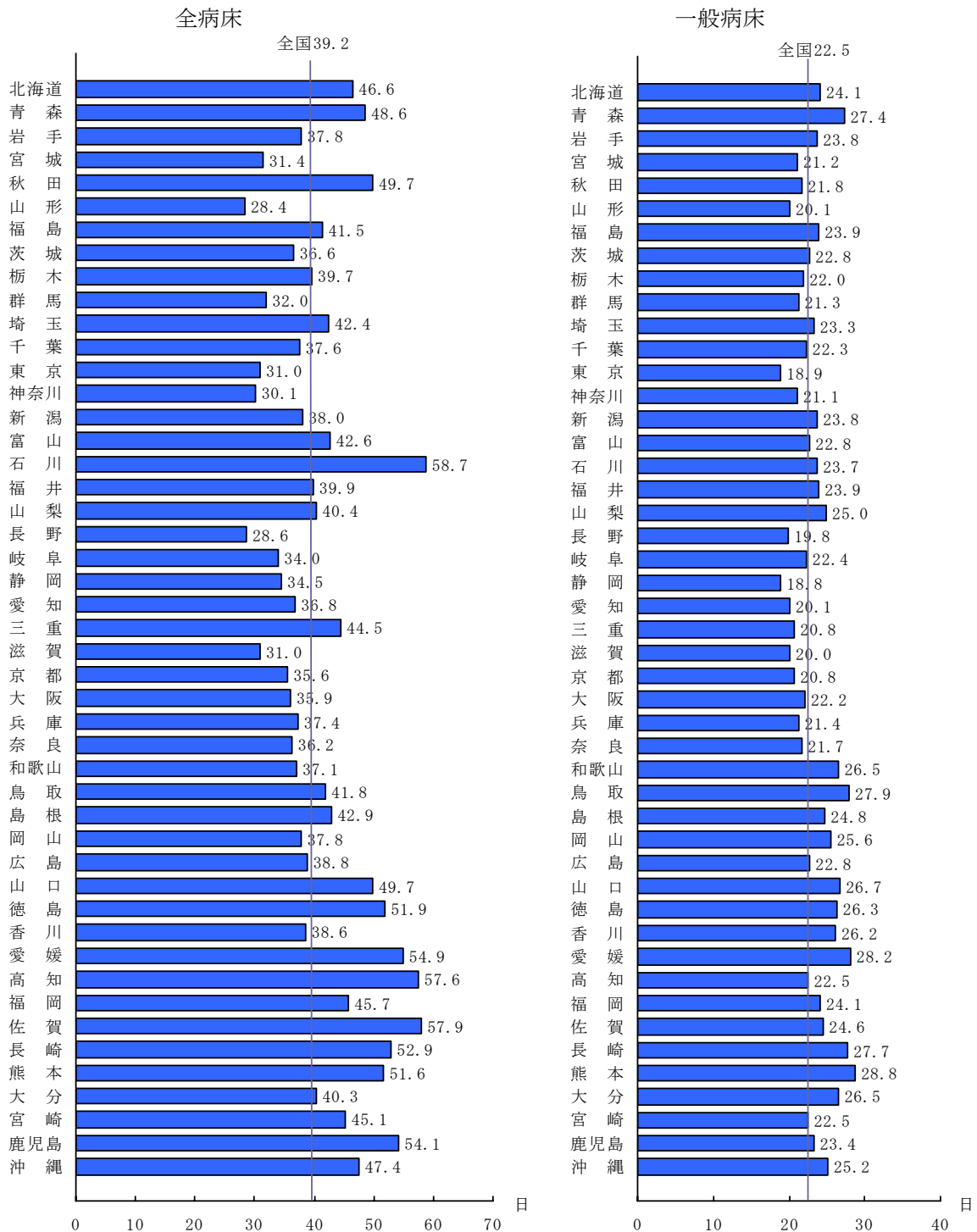
注：総数には、年齢不詳を含む。

ウ 都道府県別

病院の退院患者平均在院日数を都道府県（施設所在地）別にみると、石川が58.7日と最も長く、山形が28.4日と最も短い。一般病床についてみると、熊本が28.8日と最も長く、静岡が18.8日と最も短い。（図9）

図9 都道府県（施設所在地）別にみた病院の退院患者平均在院日数

平成17年9月1日～30日



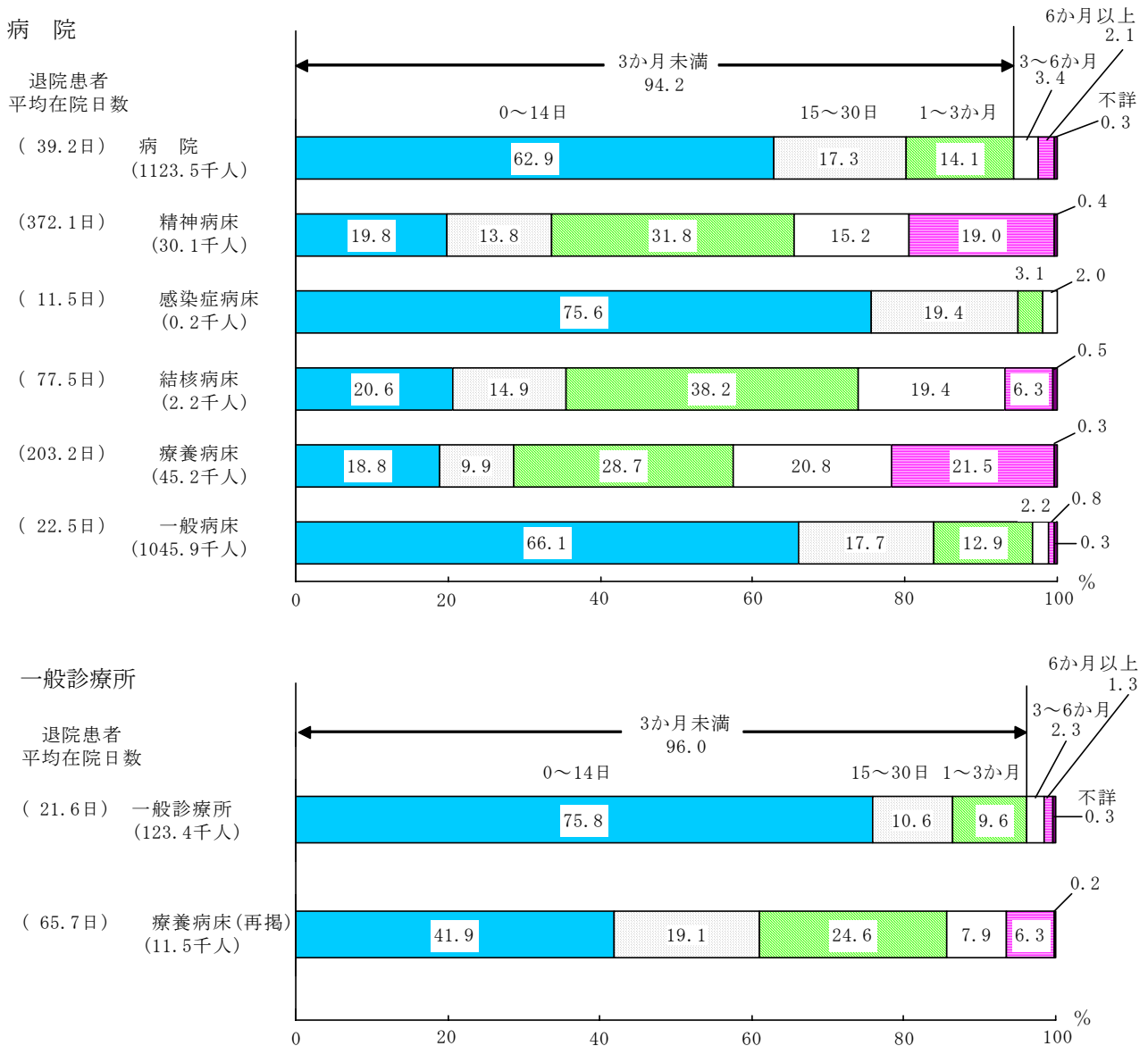
(2) 在院期間

平成 17 年 9 月中に退院した患者の在院期間の構成割合を施設の種類別にみると、病院は「0～14 日」62.9%、「3 か月未満」94.2%、一般診療所は「0～14 日」75.8%、「3 か月未満」96.0%となっている。

病院の病床の種類別にみると、「6 か月以上」は、精神病床が 19.0%、療養病床が 21.5%となっている。(図 10)

図 10 病床の種類別にみた在院期間の構成割合

平成 17 年 9 月 1 日～30 日



- 注：1 病床の種類は退院時のものである。
 2 () 内は、推計退院患者数である。

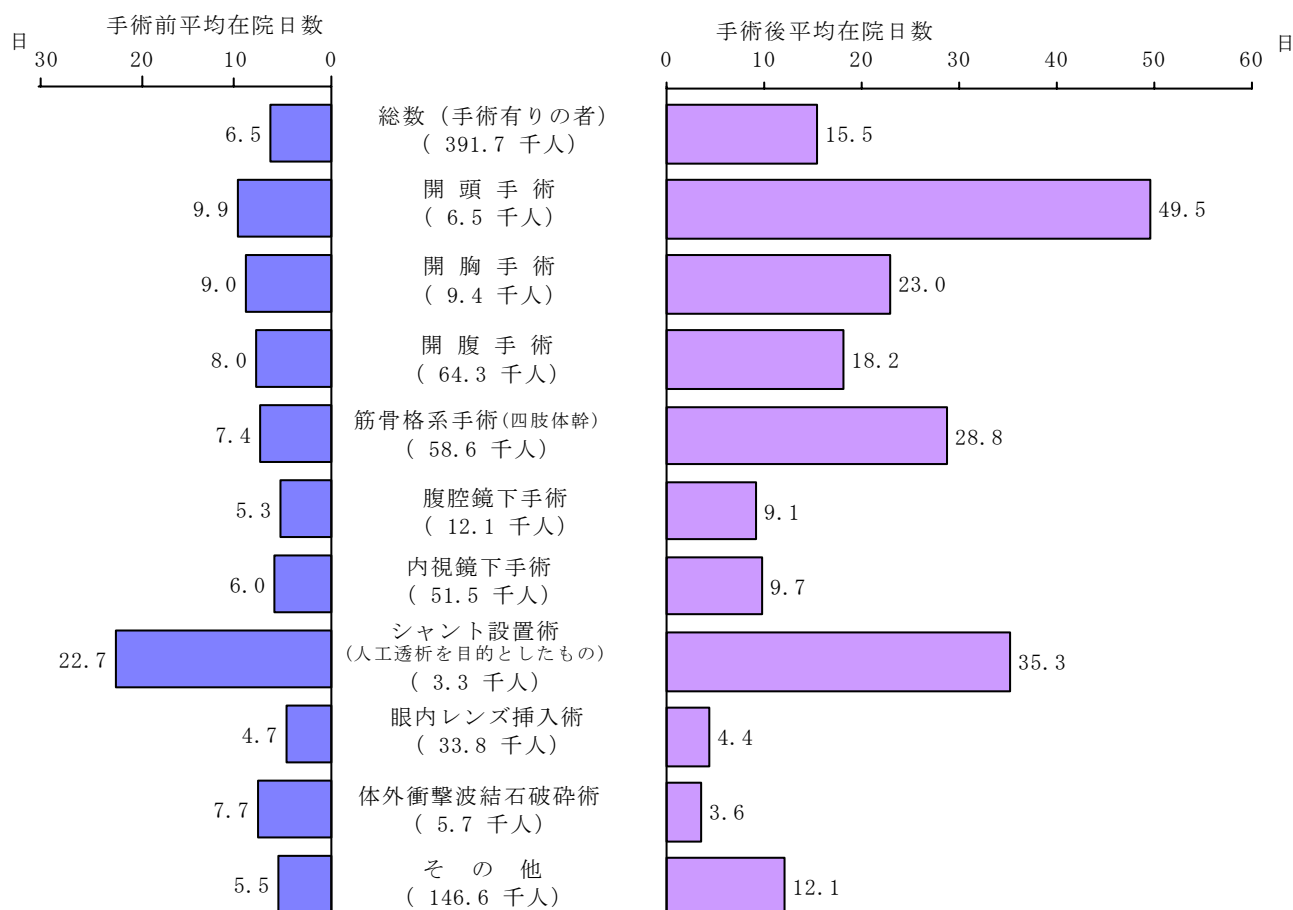
(3) 手術前在院日数・手術後在院日数

平成 17 年 9 月中に退院した患者のうち手術有りの者についてみると、手術前平均在院日数は 6.5 日であり、「シャント設置術」の 22.7 日が最も長く、「眼内レンズ挿入術」の 4.7 日が最も短い。

手術後平均在院日数は 15.5 日であり、「開頭手術」の 49.5 日が最も長く、「体外衝撃波結石破砕術」の 3.6 日が最も短い。(図 1 1)

図 1 1 手術名別にみた手術前平均在院日数・手術後平均在院日数

平成 17 年 9 月 1 日～30 日

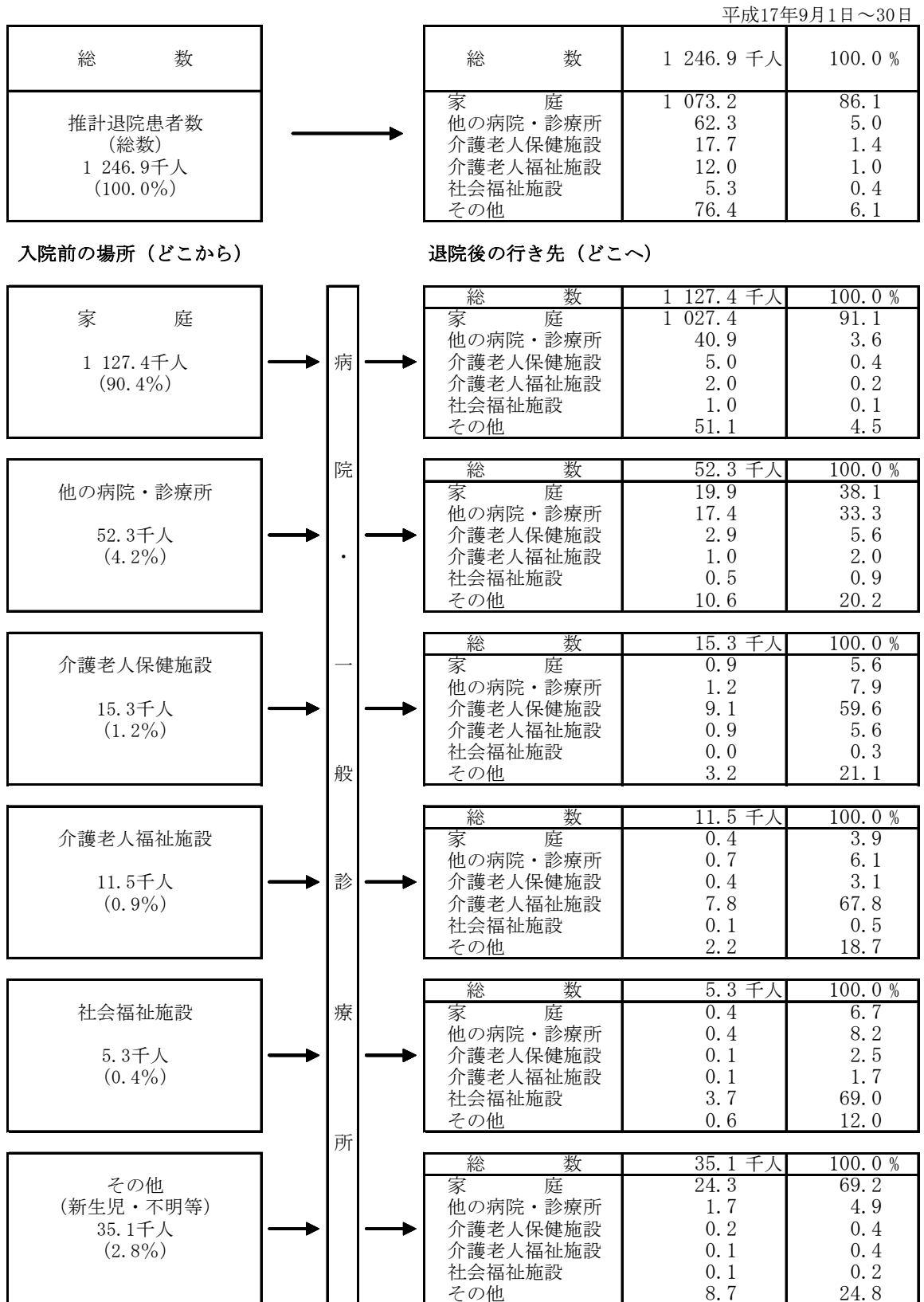


- 注：1 「開頭手術」とは、頭蓋骨を広範囲に開窓する方法により行われる外科手術をいう。
 2 「開胸手術」とは、胸壁を切開し胸腔に達する方法により行われる外科手術をいう。
 3 「開腹手術」とは、腹壁を切開し腹腔に達する方法により行われる外科手術をいう。ただし、開胸開腹手術については、開胸手術としている。
 4 「筋骨格系手術」とは、四肢体幹を切開し、筋、腱、関節、骨、神経に達する方法により行われる外科手術をいう。
 5 「腹腔鏡下手術」とは、腹腔鏡を用いた外科手術をいう(腹腔鏡下胆嚢摘除術、腹腔鏡下婦人科手術等)。
 6 「内視鏡下手術」とは、内視鏡、ファイバースコープを用いた外科手術をいう(内視鏡的ポリープ切除術、食道静脈瘤硬化療法等)。
 7 「シャント設置術」とは、人工透析(導入)を目的として内・外シャントを設置する外科手術をいう。
 8 「眼内レンズ挿入術」とは、眼内レンズを挿入する外科手術をいう。
 9 「体外衝撃波結石破砕術」とは、体外衝撃波結石破砕装置を用いた外科手術をいう(体外衝撃波腎・尿管結石破砕術、体外衝撃波胆石破砕術)。
 10 「その他」とは、上記以外の外科手術をいう。

(4) 入院前の場所・退院後の行き先

入院前の場所についてみると、「家庭」が112万7千人で推計退院患者の90.4%となっている。また、退院後の行き先についてみると、「家庭」が86.1%となっている。(図12)

図12 入院前の場所・退院後の行き先別推計退院患者数・構成割合



注：1 「家庭」には、病院・一般診療所への通院、在宅医療も含む。

2 退院後の行き先における「その他」とは、退院後の行き先が特定できない者で、死亡・不明等も含む。

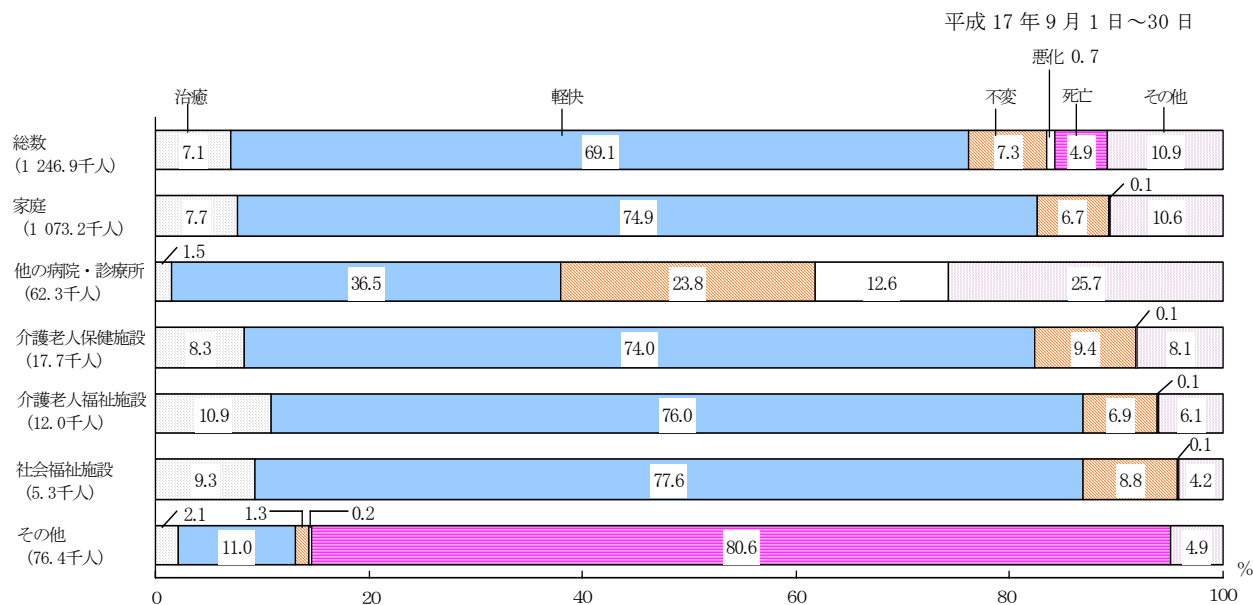
(5) 退院の事由（転帰）

退院の事由をみると、「治癒」が7.1%（8万9千人）、「軽快」が69.1%（86万1千人）となっている。また、「不変」が7.3%（9万1千人）、「悪化」が0.7%（9千人）となっている。

退院後の行き先別にみると、「家庭」「介護老人保健施設」「介護老人福祉施設」及び「社会福祉施設」では、「治癒」と「軽快」を合わせた割合が8割を超えている。

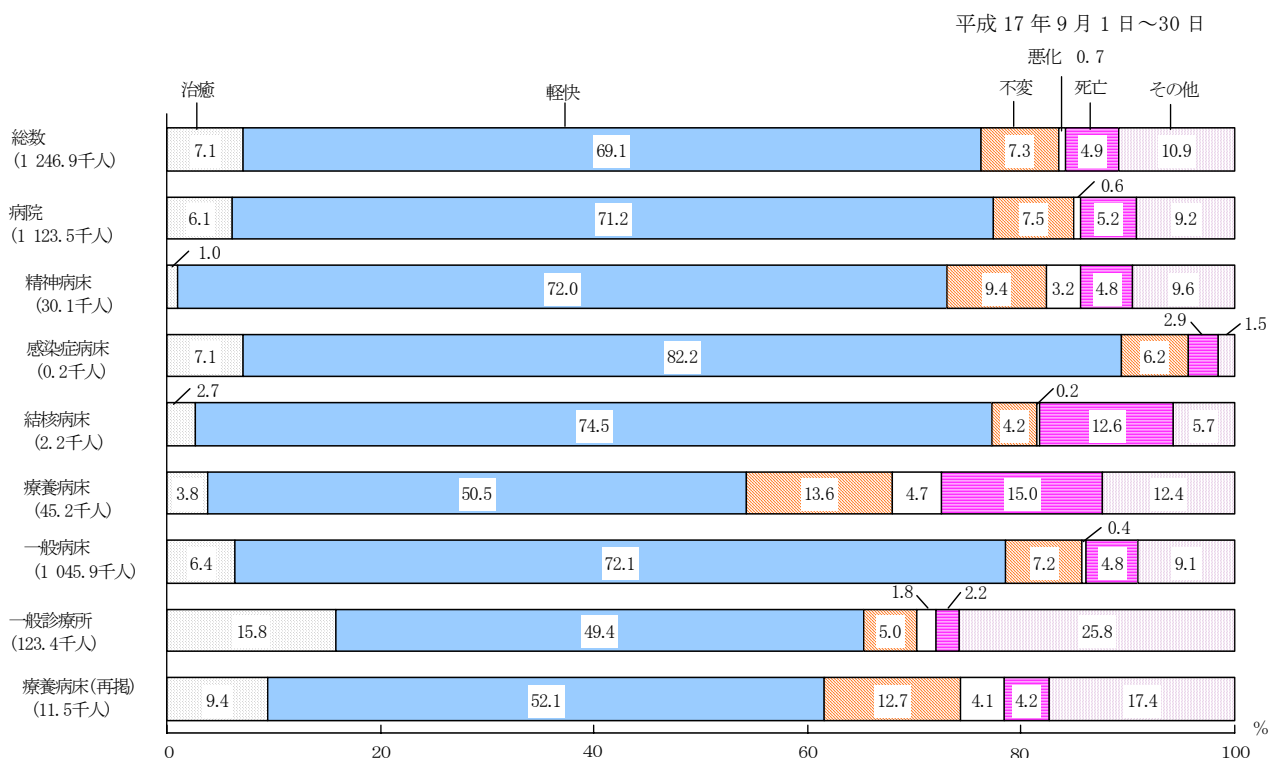
病床の種類別にみると、病院の「一般病床」では、「治癒」と「軽快」を合わせた割合が約8割となっている。（図13、図14）

図13 退院後の行き先別にみた退院の事由別推計退院患者数の構成割合



注：（ ）内は、推計退院患者数である。

図14 病床の種類別にみた退院の事由別推計退院患者数の構成割合



注：（ ）内は、推計退院患者数である。

5 主要な傷病の総患者数

主要な傷病についての総患者数は、「高血圧性疾患」約 781 万人、「歯及び歯の支持組織の疾患」約 566 万人、「糖尿病」約 247 万人、「悪性新生物」約 142 万人、「脳血管疾患」約 137 万人、「白内障」約 129 万人となっている（表 1 2）。

表 1 2 主要な傷病の総患者数

(単位：千人) 平成17年10月

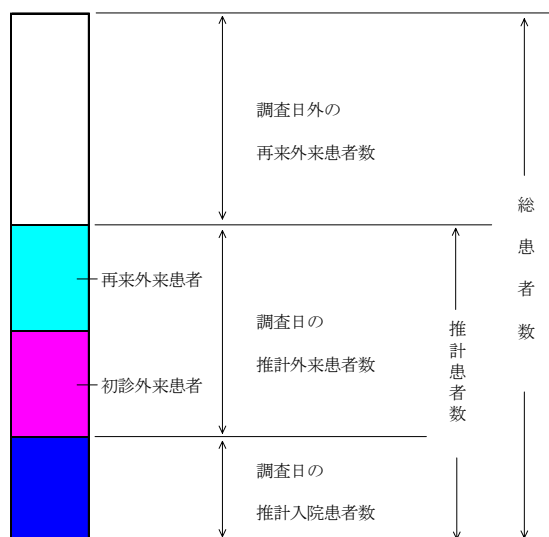
	総数	男	女
結核	39	20	18
ウイルス肝炎	410	208	202
悪性新生物	1 423	792	630
胃の悪性新生物	208	135	73
大腸の悪性新生物	214	115	99
肝及び肝内胆管の悪性新生物	68	46	21
気管、気管支及び肺の悪性新生物	123	79	44
乳房の悪性新生物	156	2	154
糖尿病	2 469	1 323	1 147
血管性及び詳細不明の認知症	145	46	99
統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	757	362	396
パーキンソン病	145	64	81
アルツハイマー病	176	47	128
白内障	1 288	377	913
中耳炎	221	110	111
高血圧性疾患	7 809	3 126	4 691
虚血性心疾患	863	461	403
脳血管疾患	1 365	666	699
喘息	1 092	550	542
歯及び歯の支持組織の疾患	5 664	2 384	3 280
胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	632	336	297
肝疾患	312	180	132
アトピー性皮膚炎	384	187	197
関節リウマチ	317	64	253
前立腺肥大(症)	459	459	.

注：総患者数は表章単位ごとの平均診療間隔を用いて算出するため、男と女の合計が総数に合わない場合がある。

※総患者数（傷病別推計）とは

総患者数とは、調査日現在において、継続的に医療を受けている者（調査日には医療施設で受療していない者も含む。）の数を次の算式により推計したものである。

$$\text{総患者数} = \text{入院患者数} + \text{初診外来患者数} + \text{再来外来患者数} \times \text{平均診療間隔} \times \text{調整係数 (6/7)}$$



統計表

目次

		頁
統計表 1	推計患者数及び受療率（人口10万対），受療の種類・施設の種別別 ……	27
統計表 2	推計患者数の年次推移，入院－外来・施設の種別 ……	27
統計表 3	推計入院患者数，年齢階級・傷病大分類別 ……	28
統計表 4	推計外来患者数，年齢階級・傷病大分類別 ……	29
統計表 5	推計患者数，施設所在地－患者住所地・入院－外来・都道府県別 ……	30
統計表 6	推計患者数の年次推移，入院－外来・性・年齢階級別 ……	31
統計表 7	受療率（人口10万対）の年次推移，入院－外来・性・年齢階級別 ……	32
統計表 8	入院受療率（人口10万対），年齢階級・傷病大分類別 ……	33
統計表 9	外来受療率（人口10万対），年齢階級・傷病大分類別 ……	35
統計表 10	受療率（人口10万対）の年次推移，入院－外来・傷病大分類別 ……	37
統計表 11	受療率（人口10万対），総数－65歳以上・入院－外来・都道府県別 ……	38
統計表 12	再来患者の平均診療間隔，施設の種別・傷病大分類別 ……	39
統計表 13	退院患者平均在院日数の年次推移，施設の種別・年齢階級別 ……	40

統計表 1 推計患者数及び受療率（人口10万対），受療の種別・施設の種別別

平成17年10月

	入 院			外 来	初 診	再 来
	新入院	繰越入院				
推 計 患 者 数 （単位：千人）						
総 数	1 462.8	47.0	1 415.8	7 092.4	1 206.7	5 885.7
病 院	1 391.6	42.7	1 348.9	1 866.4	260.5	1 605.9
精神病院(精神病床のみ)	205.8	0.7	205.0	52.9	1.7	51.1
精神病院(老人性認知症疾患療養病棟を有する)	33.9	0.1	33.8	6.7	0.3	6.4
感染症病床のみの病院	-	-	-	-	-	-
結核療養所	0.1	-	0.1	0.0	-	0.0
特定機能病院	60.8	3.2	57.6	124.1	13.8	110.3
精神病院以外で	21.4	0.1	21.3	4.5	0.3	4.2
老人性認知症疾患療養病棟を有する病院						
療養病床を有する病院	528.3	8.6	519.7	495.8	64.8	431.0
地域医療支援病院	37.2	2.6	34.6	61.0	10.1	50.9
一般病院（上記以外）	504.2	27.5	476.7	1 121.4	169.4	952.0
一般診療所	71.2	4.3	66.8	3 948.9	738.4	3 210.4
有 床（療養病床を有する）	35.3	0.7	34.6	294.5	30.9	263.6
有 床（療養病床を有しない）	35.9	3.7	32.3	625.4	102.8	522.6
無 床	.	.	.	3 029.0	604.7	2 424.3
歯科診療所	.	.	.	1 277.2	207.8	1 069.4
受 療 率 （人口10万対）						
総 数	1 145	37	1 108	5 551	944	4 607
病 院	1 089	33	1 056	1 461	204	1 257
精神病院(精神病床のみ)	161	1	160	41	1	40
精神病院(老人性認知症疾患療養病棟を有する)	27	0	26	5	0	5
感染症病床のみの病院	-	-	-	-	-	-
結核療養所	0	-	0	0	-	0
特定機能病院	48	3	45	97	11	86
精神病院以外で	17	0	17	4	0	3
老人性認知症疾患療養病棟を有する病院						
療養病床を有する病院	414	7	407	388	51	337
地域医療支援病院	29	2	27	48	8	40
一般病院（上記以外）	395	21	373	878	133	745
一般診療所	56	3	52	3 091	578	2 513
有 床（療養病床を有する）	28	1	27	230	24	206
有 床（療養病床を有しない）	28	3	25	489	80	409
無 床	.	.	.	2 371	473	1 897
歯科診療所	.	.	.	1 000	163	837

統計表 2 推計患者数の年次推移，入院－外来・施設の種別別

(単位：千人)

年 次	入 院			外 来			
	総 数	病 院	一般診療所	総 数	病 院	一般診療所	歯科診療所
昭和40年	813.7	710.9	102.8	4 994.5	931.9	3 136.3	926.3
45	971.6	852.6	118.9	6 275.7	1 222.5	3 949.3	1 104.0
50	1 038.5	918.6	119.9	6 852.1	1 240.1	4 494.2	1 117.9
55	1 247.2	1 098.5	148.7	6 768.0	1 307.2	4 252.8	1 208.1
59	1 343.8	1 208.1	135.8	6 354.9	1 558.0	3 695.5	1 101.4
62	1 436.0	1 324.6	111.3	6 633.5	1 766.2	3 657.0	1 210.3
平成 2	1 500.9	1 407.0	93.9	6 865.4	1 977.1	3 644.0	1 244.4
5	1 429.5	1 347.3	82.1	6 973.0	2 083.0	3 631.1	1 258.9
8	1 480.5	1 396.2	84.2	7 329.8	2 260.6	3 767.7	1 301.6
11	1 482.6	1 401.3	81.3	6 835.9	2 132.7	3 553.6	1 149.7
14	1 451.0	1 377.6	73.4	6 478.0	1 952.5	3 377.6	1 147.9
17	1 462.8	1 391.6	71.2	7 092.4	1 866.4	3 948.9	1 277.2

注：1 調査月は、昭和40・45・50・55年は各年7月、昭和59年以降は各年10月である。
2 歯科診療所は、外来のみである。

統計表 3 推計入院患者数, 年齢階級・傷病大分類別

(単位: 千人)

平成17年10月

傷病大分類	総数	0~14歳	15~34	35~64	65歳以上	70歳以上(再掲)	75歳以上(再掲)
総数	1 462.8	33.5	82.9	405.6	937.5	805.2	638.6
I 感染症及び寄生虫症	27.2	1.4	1.8	6.8	17.1	14.7	11.5
腸管感染症	5.0	0.7	0.6	1.0	2.7	2.4	2.0
結核	6.1	0.0	0.3	1.7	4.0	3.4	2.7
皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス疾患	1.8	0.1	0.1	0.4	1.2	1.1	0.9
真菌症	0.6	0.0	0.0	0.1	0.5	0.4	0.3
その他の感染症及び寄生虫症	13.6	0.6	0.8	3.6	8.6	7.3	5.6
II 新生物	169.8	1.7	4.3	57.5	105.9	83.3	55.5
(悪性新生物)	144.9	1.2	2.4	47.2	93.6	73.7	49.2
胃の悪性新生物	18.8	0.0	0.1	5.0	13.6	11.0	7.8
結腸及び直腸の悪性新生物	19.2	0.0	0.1	5.5	13.6	10.8	7.7
気管、気管支及び肺の悪性新生物	20.3	0.0	0.1	5.9	14.3	11.1	7.3
その他の悪性新生物	86.6	1.2	2.1	30.8	52.1	40.7	26.5
良性新生物及びその他の新生物	25.0	0.4	1.9	10.3	12.3	9.6	6.3
III 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	5.9	0.5	0.4	1.1	3.9	3.5	2.9
貧血	3.8	0.1	0.2	0.6	2.9	2.7	2.3
その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	2.1	0.4	0.2	0.5	1.0	0.8	0.6
IV 内分泌、栄養及び代謝疾患	39.7	0.5	1.1	10.9	27.1	23.2	18.1
甲状腺障害	1.4	0.0	0.2	0.5	0.7	0.6	0.5
糖尿病	30.3	0.1	0.6	8.8	20.8	17.5	13.3
その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	7.9	0.4	0.3	1.6	5.6	5.1	4.3
V 精神及び行動の障害	326.2	0.9	21.2	161.5	142.0	105.7	73.8
統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	198.9	0.2	14.4	123.9	60.2	35.3	17.0
気分〔感情〕障害(躁うつ病を含む)	27.8	0.0	2.1	11.8	13.7	10.4	6.6
神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	5.4	0.2	1.0	1.7	2.4	2.0	1.5
その他の精神及び行動の障害	94.1	0.5	3.7	24.1	65.7	58.1	48.7
VI 神経系の疾患	97.3	3.6	8.0	22.8	62.7	55.8	45.6
VII 眼及び付属器の疾患	12.7	0.2	0.4	3.1	8.9	7.4	5.1
白内障	8.0	0.0	0.0	1.2	6.7	5.7	4.1
その他の眼及び付属器の疾患	4.7	0.2	0.4	1.9	2.2	1.7	1.0
VIII 耳及び乳様突起の疾患	3.0	0.3	0.3	1.1	1.3	1.1	0.7
外耳疾患	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
中耳炎	0.5	0.1	0.1	0.2	0.1	0.1	0.0
その他の中耳及び乳様突起の疾患	0.4	0.1	0.1	0.2	0.1	0.1	0.0
内耳疾患	1.1	-	0.0	0.3	0.8	0.7	0.5
その他の耳疾患	0.8	0.0	0.1	0.4	0.3	0.2	0.1
IX 循環器系の疾患	318.7	0.5	1.6	43.4	272.7	247.3	209.9
高血圧性疾患	11.6	0.0	0.0	0.9	10.6	10.1	9.3
心疾患(高血圧性のものを除く)	60.2	0.2	0.5	8.7	50.7	46.1	39.4
虚血性心疾患	20.9	0.0	0.1	4.5	16.3	13.9	10.7
その他の心疾患	39.3	0.2	0.4	4.2	34.4	32.3	28.8
脳血管疾患	233.6	0.2	0.7	30.5	201.8	183.0	155.1
脳梗塞	161.5	0.1	0.2	12.0	148.9	138.4	120.8
その他の脳血管疾患	72.2	0.1	0.4	18.6	52.9	44.7	34.3
その他の循環器系の疾患	13.3	0.1	0.5	3.2	9.6	8.1	6.1
X 呼吸器系の疾患	78.7	8.1	3.2	7.9	59.2	55.3	48.0
急性上気道感染症	2.2	0.7	0.6	0.3	0.5	0.4	0.3
肺炎	34.2	1.8	0.5	2.8	29.0	27.4	24.3
急性気管支炎及び急性細気管支炎	2.9	1.0	0.1	0.2	1.6	1.5	1.4
気管支炎及び慢性閉塞性肺疾患	7.5	0.4	0.0	0.5	6.5	6.1	5.3
喘息	8.7	3.5	0.5	0.9	3.8	3.4	2.9
その他の呼吸器系の疾患	23.2	0.6	1.4	3.3	17.8	16.4	13.7
X I 消化器系の疾患	72.0	1.3	4.4	21.5	44.5	37.9	28.9
う蝕	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0
歯肉炎及び歯周疾患	0.2	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0
その他の歯及び歯の支持組織の障害	0.6	0.0	0.2	0.2	0.1	0.1	0.0
胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	8.1	0.0	0.3	2.6	5.2	4.5	3.7
胃炎及び十二指腸炎	1.4	0.0	0.1	0.3	1.0	0.9	0.7
肝疾患	12.7	0.1	0.4	4.7	7.4	5.9	4.0
その他の消化器系の疾患	48.8	1.0	3.3	13.6	30.7	26.4	20.4
X II 皮膚及び皮下組織の疾患	9.5	0.3	0.8	2.3	6.1	5.3	4.3
X III 筋骨格系及び結合組織の疾患	68.8	1.1	2.9	16.1	48.6	42.9	34.0
炎症性多発性関節障害	9.0	0.1	0.2	1.9	6.9	5.9	4.6
脊柱障害	28.9	0.1	1.5	7.9	19.4	17.1	13.5
骨の密度及び構造の障害	3.0	0.0	0.1	0.2	2.7	2.6	2.4
その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	27.9	1.0	1.2	6.1	19.6	17.3	13.5
X IV 尿路器系の疾患	46.2	0.8	2.0	10.5	32.8	28.0	21.9
糸球体疾患、腎尿管間質性疾患及び腎不全	33.3	0.6	0.8	7.4	24.4	20.9	16.3
乳房及び女性性器の疾患	2.5	0.0	0.8	1.0	0.6	0.4	0.3
その他の尿路器系の疾患	10.5	0.2	0.4	2.1	7.8	6.7	5.3
X V 妊娠、分娩及び産じょく	19.0	0.0	14.8	4.0	-	-	-
流産	0.6	0.0	0.5	0.2	-	-	-
妊娠高血圧症候群	0.5	-	0.3	0.1	-	-	-
単胎自然分娩	6.8	-	5.6	1.2	-	-	-
その他の妊娠、分娩及び産じょく	11.1	0.0	8.4	2.5	-	-	-
X VI 周産期に発生した病態	6.2	6.2	-	0.0	-	-	-
X VII 先天奇形、変形及び染色体異常	5.8	2.9	1.1	1.2	0.6	0.4	0.3
X VIII 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見 で他に分類されないもの	23.8	0.9	1.3	4.8	16.6	14.9	12.2
X IX 損傷、中毒及びその他の外因の影響	122.5	1.8	9.2	27.0	84.3	75.8	63.6
骨折	82.5	1.0	4.4	14.5	62.4	57.5	49.7
その他の損傷、中毒及びその他の外因の影響	40.1	0.9	4.8	12.5	21.9	18.3	13.9
X X I 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	9.8	0.3	4.0	2.1	3.3	2.9	2.4
正常妊娠・産じょくの管理	4.3	-	3.7	0.7	-	-	-
歯の補てつ	0.0	-	0.0	0.0	0.0	-	-
その他の保健サービス	5.4	0.3	0.4	1.4	3.3	2.9	2.4

注: 総数には、年齢不詳を含む。

統計表 4 推計外来患者数, 年齢階級・傷病大分類別

(単位: 千人)

平成17年10月

傷病大分類	総数	0~14歳	15~34	35~64	65歳以上	70歳以上(再掲)	75歳以上(再掲)
総数	7 092.4	744.6	807.6	2 442.9	3 077.8	2 378.8	1 523.1
I 感染症及び寄生虫症	227.5	34.5	29.2	79.1	84.0	60.3	33.8
腸管感染症	33.0	13.3	8.4	7.1	4.2	3.2	2.2
結核	3.1	0.1	0.4	1.1	1.5	1.2	0.9
皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス疾患	42.7	12.4	6.9	11.9	11.1	8.2	5.2
真菌症	51.0	1.1	8.0	24.2	17.5	12.0	7.1
その他の感染症及び寄生虫症	97.8	7.6	5.4	34.9	49.6	35.6	18.5
II 新生物	204.6	2.0	11.4	85.6	105.3	80.4	48.4
(悪性新生物)	140.1	0.4	2.7	51.8	84.9	65.9	40.3
胃の悪性新生物	19.3	0.0	0.1	5.8	13.3	10.4	6.8
結腸及び直腸の悪性新生物	20.2	-	0.2	7.2	12.7	9.9	6.3
気管, 気管支及び肺の悪性新生物	12.9	0.0	0.1	4.2	8.6	6.8	4.2
その他の悪性新生物	87.7	0.4	2.2	34.7	50.3	38.7	23.1
良性新生物及びその他の新生物	64.5	1.6	8.7	33.7	20.3	14.5	8.1
III 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	26.4	1.3	5.3	11.9	7.8	6.5	4.8
貧血	20.4	0.7	4.5	9.4	5.9	5.0	3.9
その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	6.0	0.6	0.8	2.6	2.0	1.4	0.9
IV 内分泌, 栄養及び代謝疾患	381.5	2.5	13.7	156.9	207.5	149.1	86.7
甲状腺障害	26.1	0.4	2.8	13.0	9.9	7.1	4.5
糖尿病	202.4	0.2	2.8	79.5	119.5	88.0	52.1
その他の内分泌, 栄養及び代謝疾患	153.0	1.9	8.1	64.4	78.2	54.0	30.2
V 精神及び行動の障害	224.5	7.6	50.5	111.1	54.8	41.7	27.7
統合失調症, 統合失調症型障害及び妄想性障害	62.9	0.3	15.7	39.5	7.4	3.9	2.0
気分〔感情〕障害(躁うつ病を含む)	77.0	0.2	16.6	39.3	20.7	15.7	9.6
神経症性障害, ストレス関連障害及び身体表現性障害	50.2	1.1	13.3	23.8	12.0	8.8	4.6
その他の精神及び行動の障害	34.3	6.0	4.9	8.5	14.7	13.3	11.5
VI 神経系の疾患	143.2	9.3	16.7	48.4	68.5	54.5	39.0
VII 眼及び付属器の疾患	333.7	26.1	42.3	85.9	178.6	142.3	94.8
白内障	101.6	0.1	0.1	12.7	88.5	72.0	48.3
その他の眼及び付属器の疾患	232.1	26.1	42.2	73.3	90.1	70.3	46.5
VIII 耳及び乳様突起の疾患	114.6	32.6	9.3	31.0	41.3	31.3	19.0
外耳疾患	23.1	6.0	3.2	7.9	6.0	4.5	2.6
中耳炎	50.0	25.2	2.5	9.0	13.1	9.7	6.1
その他の中耳及び乳様突起の疾患	10.4	0.5	1.1	3.5	5.3	3.8	2.2
内耳疾患	12.2	0.1	0.7	4.6	6.8	5.6	3.4
その他の耳疾患	18.8	0.8	1.8	6.1	10.1	7.7	4.7
IX 循環器系の疾患	949.5	2.2	8.4	264.0	672.8	543.5	378.7
高血圧性疾患	644.2	0.2	2.0	190.8	449.8	358.6	245.3
心疾患(高血圧性のものを除く)	142.6	0.8	2.2	33.7	105.6	88.7	65.6
虚血性心疾患	73.7	0.1	0.5	16.0	56.9	47.3	34.3
その他の心疾患	68.9	0.7	1.7	17.7	48.7	41.4	31.3
脳血管疾患	122.9	0.2	0.7	26.5	95.2	78.4	56.8
脳梗塞	95.2	0.1	0.3	15.9	78.7	66.7	49.2
その他の脳血管疾患	27.7	0.1	0.4	10.6	16.5	11.7	7.6
その他の循環器系の疾患	39.8	1.0	3.5	12.9	22.3	17.8	11.0
X 呼吸器系の疾患	757.7	327.2	109.7	176.8	142.2	107.5	67.8
急性上気道感染症	285.3	137.9	50.5	66.2	29.9	20.6	11.8
肺炎	8.6	2.0	1.0	1.9	3.6	2.9	2.2
急性気管支炎及び急性細気管支炎	124.2	59.5	20.1	28.5	15.6	11.0	6.6
気管支炎及び慢性閉塞性肺疾患	41.1	10.0	3.1	6.8	21.1	18.2	13.7
喘息	147.1	73.9	15.0	29.7	28.1	21.6	13.3
その他の呼吸器系の疾患	151.3	43.8	20.0	43.5	43.7	33.2	20.2
X I 消化器系の疾患	1 301.4	112.0	205.6	590.9	389.1	271.6	151.1
う蝕	315.1	70.2	65.5	126.1	52.3	33.3	15.5
歯肉炎及び歯周疾患	317.8	9.1	43.3	171.2	93.3	60.5	29.5
その他の歯及び歯の支持組織の障害	352.9	24.5	70.5	173.8	83.0	53.4	26.4
胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	62.2	0.1	3.8	28.4	29.6	22.2	13.9
胃炎及び十二指腸炎	83.9	0.8	7.2	29.8	45.8	36.3	24.0
肝疾患	47.9	0.3	2.3	21.5	23.5	16.5	9.3
その他の消化器系の疾患	121.6	6.9	12.8	40.0	61.5	49.4	32.5
X II 皮膚及び皮下組織の疾患	266.6	47.5	67.5	85.1	65.8	49.1	32.2
X III 筋骨格系及び結合組織の疾患	983.1	9.2	37.9	285.3	648.3	533.6	348.1
炎症性多発性関節障害	62.0	0.9	3.0	27.4	30.5	22.2	13.3
脊柱障害	524.2	1.5	23.2	161.5	336.4	275.8	177.4
骨の密度及び構造の障害	62.6	0.2	0.3	6.6	55.3	48.5	35.7
その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	334.3	6.5	11.3	89.7	226.0	187.1	121.8
X IV 泌尿器系の疾患	252.0	4.5	35.8	108.4	102.8	76.5	48.3
糸球体疾患, 腎尿細管間質性疾患及び腎不全	99.3	1.0	4.4	47.3	46.5	32.7	20.0
乳房及び女性性器の疾患	66.7	0.7	23.8	35.0	7.0	4.7	2.3
その他の泌尿器系の疾患	86.0	2.8	7.7	26.2	49.2	39.1	25.9
X V 妊娠, 分娩及び産じょく	14.5	0.0	11.2	2.8	-	-	-
流産	1.9	-	1.5	0.4	-	-	-
妊娠高血圧症候群	0.2	-	0.2	0.0	-	-	-
単胎自然分娩	1.0	-	0.8	0.2	-	-	-
その他の妊娠, 分娩及び産じょく	11.4	0.0	8.8	2.2	-	-	-
X VI 周産期に発生した病態	2.0	2.0	-	-	-	-	-
X VII 先天奇形, 変形及び染色体異常	12.0	6.3	1.6	2.4	1.6	1.1	0.7
X VIII 症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見 で他に分類されないもの	76.3	7.9	10.6	27.0	30.5	23.6	15.3
X IX 損傷, 中毒及びその他の外因の影響	303.9	44.4	62.0	115.2	81.6	60.3	39.1
骨折	85.3	9.7	11.3	28.7	35.5	27.5	18.1
その他の損傷, 中毒及びその他の外因の影響	218.5	34.7	50.7	86.5	46.1	32.8	21.0
X X I 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	517.4	65.4	79.0	175.1	195.4	145.9	87.6
正常妊娠・産じょくの管理	32.9	0.1	27.6	5.2	-	-	-
歯の補てつ	267.5	1.3	15.7	113.4	135.1	100.4	58.2
その他の保健サービス	217.0	64.1	35.7	56.4	60.3	45.5	29.4

注: 総数には、年齢不詳を含む。

統計表5 推計患者数，施設所在地－患者住所地・入院－外来・都道府県別

(単位：千人) 平成17年10月

	施設所在地		患者住所地	
	入院	外来	入院	外来
総数	1 462.8	7 092.4	1 462.8	7 092.4
北海道	94.2	335.2	93.8	333.4
青森	18.1	88.4	18.0	87.5
岩手	18.1	78.7	18.1	78.0
宮城	23.3	126.1	22.9	124.9
秋田	15.7	71.2	15.8	71.1
山形	13.6	74.0	13.6	74.1
福島	25.5	112.2	25.4	111.8
茨城	28.1	137.3	27.9	142.3
栃木	20.2	107.9	19.5	105.6
群馬	22.1	111.6	21.2	108.5
埼玉	54.1	310.4	54.4	332.2
千葉	48.7	272.4	46.7	283.0
東京都	110.0	753.7	110.2	701.0
神奈川県	64.8	394.8	67.2	408.5
新潟	26.9	122.9	27.0	122.9
富山	17.4	57.9	17.2	57.6
石川	18.2	66.2	17.9	65.8
福井	11.3	45.0	11.3	45.2
山梨	9.9	43.2	9.5	43.8
長野	20.8	112.2	20.8	111.5
岐阜	19.0	117.7	19.8	118.1
静岡県	34.3	184.8	33.0	183.7
愛知県	63.0	387.1	61.5	384.7
三重	18.8	108.2	18.5	108.3
滋賀	12.6	71.6	13.0	72.5
京都	31.8	147.0	30.9	147.4
大阪	97.7	515.2	92.9	504.8
兵庫県	56.8	344.3	57.8	346.3
奈良	14.2	72.5	14.5	73.3
和歌山	12.6	69.9	12.8	69.6
鳥取	8.6	35.3	8.2	34.3
島根	10.8	45.1	11.2	45.6
岡山	25.7	120.5	25.1	119.8
広島	39.8	193.8	38.6	192.6
山口	27.1	98.4	27.5	98.1
徳島	15.0	54.5	14.7	54.1
香川県	15.6	67.9	15.5	68.0
愛媛	22.9	95.1	23.1	95.3
高知	17.9	48.2	18.0	48.1
福岡	84.0	312.5	82.2	309.5
佐賀	15.6	61.0	15.5	62.1
長崎	27.8	93.3	27.7	93.3
熊本	35.9	119.6	35.8	120.3
大宮	21.8	72.6	21.9	72.3
宮崎	19.0	72.6	18.9	71.1
鹿児島	35.0	107.4	35.5	108.6
沖縄	18.9	55.3	18.7	55.2

注：患者住所地別推計患者数は、総数に住所地不詳を含む。

統計表6 推計患者数の年次推移，入院－外来・性・年齢階級別

(単位：千人)

	入 院												外 来											
	昭和40年	45	50	55	59	62	平成2年	5	8	11	14	17	昭和40年	45	50	55	59	62	平成2年	5	8	11	14	17
総 数	813.7	971.6	1 038.5	1 247.2	1 343.8	1 436.0	1 500.9	1 429.5	1 480.5	1 482.6	1 451.0	1 462.8	4 994.5	6 275.7	6 852.1	6 768.0	6 354.9	6 633.5	6 865.4	6 973.0	7 329.8	6 835.9	6 478.0	7 092.4
男	464.1	552.1	561.0	647.9	682.5	712.6	727.6	691.5	698.7	695.0	671.0	673.6	2 428.9	2 914.3	3 067.0	3 127.3	2 809.0	2 911.7	2 952.3	3 002.8	3 133.5	2 937.5	2 734.5	3 002.1
女	349.6	419.4	477.5	599.3	661.3	723.4	773.3	738.0	781.8	787.7	780.0	789.2	2 565.6	3 361.4	3 785.1	3 640.7	3 545.9	3 721.8	3 913.1	3 970.2	4 196.3	3 898.5	3 743.5	4 090.3
0 歳	6.5	10.1	12.8	9.8	21.8	18.7	17.0	14.8	18.1	16.6	12.6	11.0	124.3	160.8	135.2	99.9	87.3	76.1	67.0	66.3	70.2	74.5	64.2	66.6
1 ～ 4	7.7	10.3	12.6	13.2	11.5	11.9	11.3	10.1	10.4	10.3	9.8	9.1	358.7	553.4	571.4	457.1	325.5	330.6	314.6	280.7	272.7	275.6	252.3	293.9
5 ～ 9	33.9	16.6	19.6	22.1	17.7	14.7	12.3	11.9	10.2	8.9	7.4	6.7	691.6	510.3	601.1	622.4	371.8	354.1	327.5	302.9	244.5	231.5	198.9	239.8
10 ～ 14		17.4	20.8	21.1	18.8	17.0	13.2	12.6	10.7	9.3	7.2	6.6		263.7	299.2	327.5	243.4	236.4	208.8	178.9	157.8	152.1	119.7	144.3
15 ～ 19	132.1	44.4	26.7	26.4	24.8	25.0	24.5	18.8	16.1	13.8	11.4	8.8	844.8	282.5	211.2	199.0	204.6	219.2	219.1	189.9	157.9	147.0	122.3	125.8
20 ～ 24		89.4	63.9	42.6	38.9	39.2	36.2	33.3	30.3	24.6	19.7	15.6		494.3	337.8	267.9	255.0	252.5	253.1	262.2	251.5	202.4	174.0	170.9
25 ～ 29	173.8	175.4	162.6	157.4	123.7	104.3	94.2	83.8	84.5	40.3	32.9	24.7	823.0	917.0	876.8	759.1	609.9	565.4	542.2	549.7	566.7	272.0	244.3	225.0
30 ～ 34										39.8	38.2	33.8										37.1	34.4	32.9
35 ～ 39	143.8	166.1	155.0	156.4	161.0	154.8	145.5	118.6	94.4	44.5	37.4	35.4	727.0	946.3	899.5	800.2	753.9	750.6	733.5	656.3	578.3	244.8	246.8	273.9
40 ～ 44										44.5	37.4	35.4										44.5	37.4	35.4
45 ～ 49	116.2	137.9	157.6	192.9	199.6	201.9	195.5	185.2	184.0	71.6	52.8	44.2	555.9	770.8	912.5	1 005.4	922.3	939.0	940.0	957.5	970.5	359.4	285.3	284.5
50 ～ 54										96.2	94.4	71.3										96.2	94.4	71.3
55 ～ 59	109.5	144.4	140.1	171.3	204.0	234.4	255.4	250.9	246.6	112.2	96.8	106.7	475.1	703.6	785.6	858.8	976.1	1 105.9	1 223.6	1 247.4	1 276.0	540.4	481.6	569.8
60 ～ 64										125.4	117.0	115.2										125.4	117.0	115.2
65 ～ 69	67.9	65.8	76.7	100.2	102.1	109.6	124.9	134.2	145.6	149.3	140.8	132.2	291.7	280.1	384.8	430.4	440.5	502.1	578.6	676.8	782.7	744.5	699.4	699.1
70 ～ 74		48.2	86.5	121.4	131.9	140.7	140.5	133.4	151.1	162.9	164.0	166.6		201.3	399.3	436.9	507.4	536.8	565.5	621.9	781.9	791.5	754.0	855.7
75 ～ 79	21.9	27.0	61.4	108.5	130.1	155.7	164.9	145.5	148.9	160.7	171.3	185.9	101.4	109.4	266.7	286.3	366.2	421.8	470.5	494.4	577.6	589.2	620.0	742.5
80 ～ 84		16.0	40.5	102.0	59.5	89.8	118.5	132.3	172.2	79.2	103.7	129.7		67.4	161.1	209.3	90.8	115.2	137.8	164.7	235.0	61.3	77.1	96.0
85 ～ 89	21.9	16.0	40.5	102.0	59.5	89.8	118.5	132.3	172.2	79.2	103.7	129.7	101.4	67.4	161.1	209.3	90.8	115.2	137.8	164.7	235.0	61.3	77.1	96.0
90歳以上										0.3	2.4	1.5										2.0	0.8	0.4
不 詳	0.3	2.4	1.5	2.0	0.8	0.4	1.4	1.1	3.5	4.0	3.3	3.3	1.0	14.7	9.8	7.8	4.2	5.6	10.6	9.0	24.5	20.8	14.7	19.5
(再 掲)																								
0 ～ 14歳	48.1	54.4	65.8	66.2	69.8	62.3	53.8	49.4	49.4	45.0	37.0	33.5	1 174.6	1 488.2	1 606.9	1 506.9	1 028.0	997.2	917.9	828.8	745.1	733.6	635.1	744.6
15 ～ 34	305.9	309.2	253.2	226.4	187.4	168.5	154.9	135.9	130.9	118.5	102.2	82.9	1 667.8	1 693.8	1 425.8	1 226.0	1 069.5	1 037.1	1 014.4	1 001.7	976.1	889.9	818.3	807.6
35 ～ 64	369.5	448.4	452.7	520.6	564.6	591.1	596.4	554.6	525.0	487.0	432.8	405.6	1 758.0	2 420.7	2 597.6	2 664.4	2 652.3	2 795.5	2 897.1	2 861.3	2 824.9	2 474.7	2 297.1	2 442.9
65 歳以上	89.8	157.0	265.1	432.0	521.2	613.8	694.4	688.4	771.6	828.2	875.7	937.5	393.1	658.2	1 211.9	1 362.8	1 601.0	1 798.2	2 025.4	2 272.2	2 759.3	2 717.0	2 712.8	3 077.8
70 歳以上	…	91.2	188.4	331.8	419.1	504.2	569.5	554.1	626.0	678.9	734.8	805.2	…	378.1	827.1	932.4	1 160.4	1 296.1	1 446.7	1 595.4	1 976.6	1 972.5	2 013.3	2 378.8

注： 調査月は、昭和40・45・50・55年は各年7月、昭和59年以降は各年10月である。

統計表7 受療率（人口10万対）の年次推移，入院－外来・性・年齢階級別

	入院											外来												
	昭和40年	45	50	55	59	62	平成2年	5	8	11	14	17	昭和40年	45	50	55	59	62	平成2年	5	8	11	14	17
総数	828	937	928	1 065	1 118	1 174	1 214	1 146	1 176	1 170	1 139	1 145	5 082	6 051	6 121	5 782	5 285	5 426	5 554	5 589	5 824	5 396	5 083	5 551
男	962	1 084	1 018	1 125	1 154	1 186	1 199	1 129	1 133	1 121	1 078	1 080	5 035	5 724	5 567	5 430	4 749	4 846	4 864	4 904	5 080	4 740	4 393	4 815
女	699	794	840	1 008	1 083	1 163	1 229	1 162	1 218	1 217	1 197	1 206	5 128	6 366	6 658	6 122	5 805	5 986	6 220	6 249	6 539	6 024	5 743	6 252
0歳	373	538	669	618	1 455	1 372	1 397	1 238	1 513	1 391	1 078	1 039	7 133	8 564	7 065	6 297	5 826	5 575	5 505	5 531	5 872	6 258	5 496	6 276
1～4	121	149	156	191	187	205	213	207	218	216	208	201	5 613	7 988	7 066	6 597	5 308	5 704	5 945	5 735	5 706	5 788	5 360	6 477
5～9	199	203	219	220	201	184	165	171	160	147	124	113	4 060	6 254	6 725	6 204	4 204	4 444	4 375	4 355	3 834	3 838	3 324	4 030
10～14		221	251	236	187	176	154	161	146	138	116	110		3 356	3 613	3 655	2 427	2 457	2 442	2 296	2 150	2 250	1 917	2 390
15～19	663	490	336	319	281	258	244	203	196	181	159	133	4 241	3 117	2 657	2 406	2 317	2 265	2 183	2 049	1 916	1 920	1 699	1 909
20～24		839	704	543	485	468	410	339	309	276	246	212		4 637	3 724	3 417	3 175	3 013	2 867	2 666	2 562	2 277	2 171	2 315
25～29	1 046	1 005	811	794	709	650	593	514	488	407	349	298	4 952	5 252	4 375	3 831	3 495	3 522	3 409	3 369	3 271	2 749	2 590	2 706
30～34										459	402	345										468	416	375
35～39	1 068	1 068	931	892	828	776	738	650	577	563	480	436	5 401	6 087	5 404	4 562	3 877	3 762	3 721	3 600	3 533	3 207	3 112	3 517
40～44										758	647	570										5 803	7 215	6 943
45～49	1 213	1 291	1 199	1 262	1 247	1 204	1 140	1 018	935	976	890	807	5 803	7 215	6 943	6 575	5 763	5 602	5 480	5 263	4 932	4 841	4 366	4 486
50～54										1 262	1 118	1 036										6 467	8 632	8 770
55～59	1 491	1 772	1 564	1 700	1 698	1 753	1 761	1 653	1 567	1 262	1 118	1 036	6 467	8 632	8 770	8 521	8 126	8 271	8 435	8 218	8 110	7 860	7 130	7 383
60～64										1 644	1 444	1 344										6 773	9 387	11 157
65～69	1 576	2 205	2 224	2 527	2 532	2 475	2 443	2 240	2 222	2 148	1 910	1 772	6 773	9 434	15 501	14 453	14 560	14 630	14 781	14 703	15 659	12 140	12 846	
70～74										2 839	2 640	2 501										8 627	16 252	14 057
75～79	1 169	2 129	3 742	5 365	5 533	5 664	5 451	4 603	4 400	4 093	3 666	3 521	5 411	8 627	16 252	14 057	15 575	15 344	15 553	15 639	17 073	15 009	13 267	14 060
80～84										5 998	5 550	5 185										7 131	13 430	12 896
85～89	1 693	3 376	6 285	8 299	9 628	10 533	9 682	10 098	12 399	8 739	8 278	7 844	5 411	7 131	13 430	12 896	12 669	12 348	12 249	12 058	13 785	12 488	11 491	11 693
90歳以上										12 115	12 000	12 000										9 594	9 007	8 879
(再掲) 0～14歳	161	219	242	241	263	251	239	237	251	240	204	191	3 242	5 995	5 903	5 478	3 879	4 029	4 071	3 977	3 785	3 914	3 508	4 234
15～34	837	832	683	630	546	494	446	384	370	337	300	258	4 564	4 555	3 847	3 413	3 117	3 041	2 918	2 828	2 759	2 534	2 398	2 517
35～64	1 216	1 304	1 168	1 214	1 190	1 180	1 161	1 075	1 014	943	839	775	5 786	7 040	6 704	6 209	5 588	5 582	5 639	5 545	5 456	4 792	4 454	4 668
65歳以上	1 453	2 142	2 990	4 057	4 359	4 607	4 652	4 073	4 058	3 909	3 706	3 639	6 360	8 978	13 670	12 799	13 391	13 498	13 568	13 445	14 509	12 824	11 481	11 948
70歳以上	...	2 098	3 478	4 965	5 289	5 668	5 803	5 080	5 023	4 769	4 521	4 400	...	8 698	15 270	13 952	14 646	14 569	14 743	14 626	15 861	13 857	12 387	12 998

注：1 調査月は、昭和40・45・50・55年は各年7月、昭和59年以降は各年10月である。
2 総数には、年齢不詳を含む。

統計表 8 入院受療率（人口10万対）、年齢階級・傷病大分類（2-1）

平成17年10月

傷病大分類	総数	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49
総数	1 145	1 039	201	113	110	133	212	298	345	375	436	570
I 感染症及び寄生虫症	21	34	14	5	2	4	6	6	6	6	8	10
腸管感染症	4	8	9	2	1	1	3	2	2	1	2	2
結核	5	1	0	-	0	0	1	1	1	2	2	3
皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス疾患	1	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
真菌症	1	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の感染症及び寄生虫症	11	23	4	2	1	2	2	3	3	3	4	5
II 新生物	133	14	11	8	9	8	10	12	20	30	47	73
(悪性新生物)	113	8	8	7	6	5	6	7	11	18	30	53
胃の悪性新生物	15	1	-	-	0	0	0	0	1	1	2	5
結腸及び直腸の悪性新生物	15	0	0	0	-	-	0	0	1	1	3	5
気管、気管支及び肺の悪性新生物	16	1	0	0	-	-	0	0	0	1	2	5
その他の悪性新生物	68	7	8	7	6	5	5	6	9	15	22	38
良性新生物及びその他の新生物	20	6	3	2	2	3	4	6	9	12	17	20
III 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	5	7	4	3	1	1	1	1	1	1	1	1
貧血	3	1	0	1	0	0	1	1	1	0	1	1
その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	2	6	3	3	1	1	1	0	0	1	1	1
IV 内分泌、栄養及び代謝疾患	31	9	3	1	4	3	3	4	4	8	10	15
甲状腺障害	1	1	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1
糖尿病	24	-	0	0	1	1	2	2	3	5	7	11
その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	6	8	2	1	2	1	1	1	1	2	2	3
V 精神及び行動の障害	255	4	2	3	11	26	47	72	103	141	191	253
統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	156	1	0	0	2	11	30	49	75	104	143	195
気分〔感情〕障害（躁うつ病を含む）	22	-	-	0	1	3	5	7	10	13	16	19
神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	4	2	0	0	3	4	3	3	3	4	4	3
その他の精神及び行動の障害	74	2	1	2	5	8	9	12	16	21	29	36
VI 神経系の疾患	76	16	16	20	25	22	22	26	28	32	39	40
VII 眼及び付属器の疾患	10	3	1	2	1	1	1	2	2	2	3	3
白内障	6	-	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
その他の眼及び付属器の疾患	4	3	1	1	1	1	1	2	1	2	2	2
VIII 耳及び乳様突起の疾患	2	2	3	1	1	1	1	1	1	1	1	2
外耳疾患	0	0	0	0	0	0	-	-	0	-	0	-
中耳炎	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の中耳及び乳様突起の疾患	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
内耳疾患	1	-	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0
その他の耳疾患	1	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
IX 循環器系の疾患	249	16	3	2	2	2	3	5	8	14	23	43
高血圧性疾患	9	-	0	-	-	-	0	0	0	0	1	1
心疾患（高血圧性のものを除く）	47	9	1	1	1	1	1	2	2	3	5	10
虚血性心疾患	16	0	-	0	-	0	0	0	0	1	2	4
その他の心疾患	31	8	1	1	1	1	1	1	2	2	3	5
脳血管疾患	183	5	1	1	1	1	2	2	3	8	14	29
脳梗塞	126	2	0	0	0	0	1	0	1	2	4	9
その他の脳血管疾患	56	3	0	1	0	1	1	1	2	6	10	20
その他の循環器系の疾患	10	2	1	0	0	0	1	2	2	2	3	4
X 呼吸器系の疾患	62	131	90	30	14	8	11	11	10	8	8	9
急性上気道感染症	2	15	9	3	1	1	2	2	2	1	1	1
肺炎	27	24	24	6	2	2	2	2	2	2	2	2
急性気管支炎及び急性細気管支炎	2	36	11	2	1	0	0	0	0	0	0	0
気管支炎及び慢性閉塞性肺疾患	6	12	5	1	1	0	0	0	0	0	0	0
喘息	7	26	38	16	9	2	1	2	1	1	1	1
その他の呼吸器系の疾患	18	17	4	3	1	4	5	5	4	3	4	4
X I 消化器系の疾患	56	21	7	5	8	9	13	16	16	21	25	33
う蝕	0	-	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0
歯肉炎及び歯周疾患	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の歯及び歯の支持組織の障害	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0
胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	6	1	0	0	0	0	1	1	1	2	3	5
胃炎及び十二指腸炎	1	0	0	0	-	0	0	0	0	0	1	1
肝疾患	10	2	1	0	1	1	1	1	2	4	4	7
その他の消化器系の疾患	38	16	6	4	6	7	9	13	12	14	17	20
X II 皮膚及び皮下組織の疾患	7	8	3	1	1	1	2	3	3	3	3	4
X III 筋骨格系及び結合組織の疾患	54	11	6	7	5	5	8	10	12	15	17	24
炎症性多発性関節障害	7	0	0	0	1	0	0	1	1	1	1	2
脊柱障害	23	-	0	0	1	2	4	5	7	9	11	13
骨の密度及び構造の障害	2	-	-	0	-	0	0	0	0	0	0	0
その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	22	11	5	6	4	3	4	4	4	5	6	9
X IV 尿路器系の疾患	36	16	5	3	4	3	5	7	8	8	8	12
糸球体疾患、腎尿管間質性疾患及び腎不全	26	5	3	3	3	2	2	3	3	3	5	8
乳房及び女性性器の疾患	2	3	0	-	0	0	2	3	4	4	2	2
その他の尿路器系の疾患	8	8	2	1	0	0	1	1	1	2	2	2
X V 妊娠、分娩及び産じょく	15	-	-	-	0	4	30	64	71	39	7	0
流産	1	-	-	-	0	1	1	2	2	1	1	0
妊娠高血圧症候群	0	-	-	-	-	0	1	1	2	1	0	-
単胎自然分娩	5	-	-	-	-	2	12	25	26	12	2	0
その他の妊娠、分娩及び産じょく	9	-	-	-	0	2	16	36	41	24	4	0
X VI 周産期に発生した病態	5	584	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-
X VII 先天奇形、変形及び染色体異常	5	109	20	8	6	4	3	4	3	2	3	3
X VIII 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見 で他に分類されないもの	19	19	8	2	4	3	3	5	4	4	5	7
X IX 損傷、中毒及びその他の外因の影響	96	7	7	11	13	26	31	30	28	31	34	37
骨折	65	2	2	7	7	12	14	14	15	14	18	18
その他の損傷、中毒及びその他の外因の影響	31	5	5	5	6	14	17	16	13	16	16	18
X X I 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	8	28	0	0	0	2	10	19	16	8	3	2
正常妊娠・産じょくの管理	3	-	-	-	-	1	9	18	15	7	1	0
歯の補てつ	0	-	-	-	-	-	-	-	0	0	-	-
その他の保健サービス	4	28	0	0	0	1	1	1	1	1	2	2

注：総数には、年齢不詳を含む。

統計表 8 入院受療率（人口10万対），年齢階級・傷病大分類（2-2）

平成17年10月

傷病大分類	50～54	55～59	60～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90歳以上	65歳以上 (再掲)	70歳以上 (再掲)	75歳以上 (再掲)
総数	807	1 036	1 344	1 772	2 501	3 521	5 185	7 844	12 000	3 639	4 400	5 487
I 感染症及び寄生虫症	13	17	22	32	47	74	103	131	155	66	80	99
腸管感染症	2	2	3	3	7	10	14	29	39	10	13	17
結核	3	5	6	8	11	17	27	30	31	16	19	23
皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス疾患	1	1	1	2	4	6	8	9	10	5	6	7
真菌症	0	0	0	1	1	2	3	2	4	2	2	3
その他の感染症及び寄生虫症	7	9	12	18	25	39	50	60	71	34	40	49
II 新生物	107	161	226	303	417	480	470	482	469	411	455	477
(悪性新生物)	89	140	197	266	368	427	417	426	414	363	403	423
胃の悪性新生物	9	15	22	34	49	63	66	72	74	53	60	67
結腸及び直腸の悪性新生物	10	17	25	36	47	56	64	85	89	53	59	66
気管、気管支及び肺の悪性新生物	11	19	27	42	58	70	62	50	46	56	61	62
その他の悪性新生物	58	89	122	153	212	238	225	218	205	202	222	228
良性新生物及びその他の新生物	18	21	29	37	50	53	53	56	54	48	52	54
III 血液及び造血系の疾患並びに免疫機構の障害	2	2	3	5	9	15	25	36	60	15	19	25
貧血	2	1	2	3	6	10	20	30	52	11	15	20
その他の血液及び造血系の疾患並びに免疫機構の障害	1	1	2	2	3	4	5	6	8	4	4	5
IV 内分泌、栄養及び代謝疾患	21	29	40	52	76	105	161	214	286	105	127	156
甲状腺障害	1	1	1	1	2	3	4	5	10	3	3	4
糖尿病	18	24	33	44	63	81	124	152	178	81	96	114
その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	2	4	6	7	11	21	32	57	97	22	28	37
V 精神及び行動の障害	364	412	459	486	479	477	575	797	1 309	551	578	634
統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	290	325	339	334	276	196	134	81	46	234	193	146
気分〔感情〕障害（躁うつ病を含む）	24	26	37	45	56	59	60	54	44	53	57	57
神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	3	3	4	5	8	9	14	16	16	9	11	13
その他の精神及び行動の障害	48	59	79	102	140	213	366	646	1 203	255	317	419
VI 神経系の疾患	41	47	62	92	154	265	412	549	674	243	305	391
VII 眼及び付属器の疾患	5	8	13	21	34	44	51	40	25	35	40	44
白内障	2	3	7	13	25	35	41	34	19	26	31	35
その他の眼及び付属器の疾患	4	5	6	8	10	9	10	6	6	9	9	9
VIII 耳及び乳様突起の疾患	2	3	4	4	5	6	5	8	7	5	6	6
外耳疾患	0	0	0	-	0	0	-	0	0	0	0	0
中耳炎	0	1	1	1	1	0	0	0	-	0	0	0
その他の中耳及び乳様突起の疾患	0	1	1	0	0	0	0	0	-	0	0	0
内耳疾患	0	1	1	2	3	4	4	7	7	3	4	5
その他の耳疾患	1	1	1	1	1	1	1	0	0	1	1	1
IX 循環器系の疾患	73	127	203	340	561	945	1 609	2 824	4 863	1 058	1 351	1 804
高血圧性疾患	1	3	4	6	12	26	65	132	301	41	55	80
心疾患（高血圧性のものを除く）	15	24	40	61	100	160	275	536	1 078	197	252	339
虚血性心疾患	8	13	21	32	48	63	83	118	214	63	76	92
その他の心疾患	7	11	19	29	52	97	192	418	865	134	176	247
脳血管疾患	51	92	146	252	420	715	1 219	2 094	3 399	784	1 000	1 332
脳梗塞	15	34	70	141	264	495	923	1 691	2 934	578	756	1 038
その他の脳血管疾患	36	58	76	111	156	220	296	403	466	205	244	294
その他の循環器系の疾患	6	8	12	20	30	44	50	62	84	37	44	52
X 呼吸器系の疾患	12	18	35	53	110	209	385	656	1 069	230	302	412
急性上気道感染症	0	0	1	1	1	2	3	5	4	2	2	3
肺炎	4	6	15	21	47	92	183	353	615	113	150	209
急性気管支炎及び急性細気管支炎	0	0	1	1	3	6	12	18	29	6	8	12
気管支炎及び慢性閉塞性肺疾患	1	1	3	5	12	26	50	62	98	25	33	46
喘息	1	2	3	5	8	13	26	39	58	15	19	25
その他の呼吸器系の疾患	5	8	13	19	40	71	111	179	265	69	90	118
X I 消化器系の疾患	43	55	67	89	135	182	248	335	425	173	207	248
う蝕	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
歯肉炎及び歯周疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	0	0
その他の歯及び歯の支持組織の障害	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0
胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	6	7	7	9	13	21	32	42	63	20	25	32
胃炎及び十二指腸炎	1	1	1	1	2	3	6	11	17	4	5	6
肝疾患	10	12	16	20	29	31	37	40	34	29	32	34
その他の消化器系の疾患	26	34	42	58	90	126	173	241	309	119	144	175
X II 皮膚及び皮下組織の疾患	4	6	6	10	15	23	34	58	84	24	29	37
X III 筋骨格系及び結合組織の疾患	31	40	54	76	134	194	280	398	623	188	234	292
炎症性多発性関節障害	3	6	9	12	20	29	43	53	54	27	32	39
脊柱障害	14	19	23	32	53	75	117	162	236	75	93	116
骨の密度及び構造の障害	1	0	1	1	2	8	13	38	76	10	14	21
その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	13	15	21	31	58	82	107	145	257	76	95	116
X IV 尿路器系の疾患	19	29	41	65	91	132	191	254	340	127	153	188
糸球体疾患、腎尿管間質性疾患及び腎不全	14	23	30	48	69	100	143	189	242	95	114	140
乳房及び女性性器の疾患	1	2	1	2	2	3	2	2	2	2	2	2
その他の尿路器系の疾患	4	5	9	15	21	29	46	63	96	30	36	45
X V 妊娠、分娩及び産じょく	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流産	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
妊娠高血圧症候群	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
単胎自然分娩	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の妊娠、分娩及び産じょく	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
X VI 周産期に発生した病態	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
X VII 先天奇形、変形及び染色体異常	2	2	2	2	2	3	3	3	3	2	2	3
X VIII 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見 で他に分類されないもの	10	11	18	23	40	61	106	154	239	65	82	105
X IX 損傷、中毒及びその他の外因の影響	54	64	86	115	183	294	509	880	1 321	327	414	546
骨折	29	36	48	67	117	207	391	714	1 123	242	314	427
その他の損傷、中毒及びその他の外因の影響	25	28	38	48	66	88	119	165	198	85	100	119
X X I 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	3	4	3	5	8	13	20	25	49	13	16	20
正常妊娠・産じょくの管理	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
歯の補てつ	0	0	0	0	-	-	-	-	-	0	-	-
その他の保健サービス	3	4	3	5	8	13	20	25	49	13	16	20

注：総数には、年齢不詳を含む。

統計表9 外来受療率（人口10万対），年齢階級・傷病大分類別（2-1）

平成17年10月

傷病大分類	総数	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49
総数	5 551	6 276	6 477	4 030	2 390	1 909	2 315	2 706	2 918	3 123	3 517	3 669
I 感染症及び寄生虫症	178	406	282	186	105	77	95	98	91	101	110	120
腸管感染症	26	264	115	47	42	34	27	28	19	19	13	14
結核	2	0	1	0	1	1	1	1	1	2	1	3
皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス疾患	33	69	88	85	44	22	21	23	20	21	17	19
真菌症	40	32	7	4	4	10	27	28	30	35	41	37
その他の感染症及び寄生虫症	77	41	72	51	14	9	19	17	21	25	37	48
II 新生物	160	26	14	9	9	12	26	40	54	75	119	147
（悪性新生物）	110	1	2	2	2	2	6	8	15	26	53	74
胃の悪性新生物	15	-	0	-	-	-	0	1	1	1	4	7
結腸及び直腸の悪性新生物	16	-	-	-	-	0	0	1	1	3	5	8
気管、気管支及び肺の悪性新生物	10	-	0	0	0	0	0	1	1	1	3	4
その他の悪性新生物	69	1	2	2	2	2	5	7	12	21	41	55
良性新生物及びその新生物	50	25	12	6	7	10	20	32	39	49	66	72
III 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	21	15	10	4	8	10	13	22	19	22	30	33
貧血	16	11	6	1	5	8	11	18	17	20	27	30
その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	5	4	4	3	4	2	2	3	2	3	3	3
IV 内分泌、栄養及び代謝疾患	299	31	11	10	17	19	34	47	62	79	133	192
甲状腺障害	20	9	1	1	4	4	5	10	14	15	24	24
糖尿病	158	0	1	1	1	3	5	8	16	28	52	86
その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	120	22	9	8	12	12	24	29	32	37	57	82
V 精神及び行動の障害	176	12	54	48	36	68	131	180	217	251	240	221
統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	49	-	0	1	4	14	35	62	72	92	89	82
気分〔感情〕障害（躁うつ病を含む）	60	0	0	1	3	17	43	58	76	82	91	80
神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	39	1	1	6	11	25	37	46	51	61	44	43
その他の精神及び行動の障害	27	11	53	40	18	12	16	14	18	15	16	16
VI 神経系の疾患	112	17	63	56	49	51	42	51	61	67	69	78
VII 眼及び付属器の疾患	261	129	128	170	147	155	141	125	115	105	115	110
白内障	80	-	0	1	0	0	0	1	1	1	2	5
その他の眼及び付属器の疾患	182	129	128	169	146	155	141	124	114	104	113	105
VIII 耳及び乳様突起の疾患	90	297	386	157	43	24	30	31	30	33	35	42
外耳疾患	18	98	59	27	11	9	9	13	10	8	11	14
中耳炎	39	190	319	122	25	7	9	7	8	9	10	8
その他の中耳及び乳様突起の疾患	8	1	4	3	3	4	4	3	3	5	2	3
内耳疾患	10	-	0	0	1	0	1	4	3	4	7	8
その他の耳疾患	15	8	5	5	3	3	8	5	6	7	5	8
IX 循環器系の疾患	743	13	8	12	16	12	20	27	39	74	142	273
高血圧性疾患	504	2	0	1	1	1	3	5	13	36	91	187
心疾患（高血圧性のものを除く）	112	8	4	5	4	5	6	7	8	18	22	36
虚血性心疾患	58	4	1	1	0	1	1	1	2	6	8	12
その他の心疾患	54	5	3	4	4	4	5	5	6	12	14	24
脳血管疾患	96	2	1	1	1	1	2	2	4	6	13	25
脳梗塞	75	-	1	0	0	0	1	1	2	3	6	13
その他の脳血管疾患	22	2	0	1	1	1	1	1	2	3	7	12
その他の循環器系の疾患	31	0	3	6	9	5	10	14	13	15	15	24
X 呼吸器系の疾患	593	2 808	3 603	1 580	661	339	279	341	392	401	374	283
急性上気道感染症	223	1 618	1 542	600	250	160	129	160	175	172	152	105
肺炎	7	8	23	11	3	2	3	4	4	3	4	2
急性気管支炎及び急性細気管支炎	97	626	703	251	100	54	54	65	74	72	64	51
気管支炎及び慢性閉塞性肺疾患	32	111	121	43	13	8	9	9	12	9	13	8
喘息	115	321	854	380	151	45	35	50	55	63	58	52
その他の呼吸器系の疾患	118	124	358	294	144	71	49	55	73	81	84	65
X I 消化器系の疾患	1 019	167	518	984	466	365	610	722	780	854	1 040	1 000
う蝕	247	-	363	624	275	146	210	218	228	224	277	212
歯肉炎及び歯周疾患	249	-	22	67	68	52	123	164	176	229	267	260
その他の歯及び歯の支持組織の障害	276	-	79	261	88	123	205	252	268	269	338	337
胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	49	0	0	0	2	4	8	14	18	27	35	47
胃炎及び十二指腸炎	66	5	4	2	8	15	21	21	30	42	44	49
肝疾患	37	6	1	1	3	2	5	7	13	19	25	29
その他の消化器系の疾患	95	156	49	29	22	23	38	46	47	44	54	65
X II 皮膚及び皮下組織の疾患	209	743	420	201	141	227	251	209	170	158	157	156
X III 筋骨格系及び結合組織の疾患	769	14	37	24	99	90	86	125	155	205	314	391
炎症性多発性関節障害	49	-	4	4	9	5	7	11	13	22	35	41
脊柱障害	410	1	3	2	21	42	53	80	101	135	198	230
骨の密度及び構造の障害	49	-	1	1	2	2	1	0	1	1	1	2
その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	262	13	30	17	67	41	26	33	40	46	80	119
X IV 泌尿器系の疾患	197	36	37	26	15	41	83	134	162	171	148	173
糸球体疾患、腎尿管間質性疾患及び腎不全	78	4	5	6	6	8	10	14	20	33	42	63
乳房及び女性性器の疾患	52	3	7	3	3	18	49	93	115	106	71	71
その他の泌尿器系の疾患	67	29	25	17	6	15	24	26	28	32	34	38
X V 妊娠、分娩及び産じょく	11	-	-	-	1	4	24	50	52	24	6	1
流産	1	-	-	-	-	1	5	4	7	3	1	0
妊娠高血圧症候群	0	-	-	-	-	0	0	1	1	0	0	-
単胎自然分娩	1	-	-	-	-	0	2	3	4	3	0	-
その他の妊娠、分娩及び産じょく	9	-	-	-	1	2	16	41	41	19	5	1
X VI 周産期に発生した病態	2	193	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
X VII 先天奇形、変形及び染色体異常	9	153	64	21	9	5	6	4	5	4	5	5
X VIII 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見 で他に分類されないもの	60	67	60	43	32	31	30	34	36	41	46	43
X IX 損傷、中毒及びその他の外因の影響	238	117	244	228	306	230	195	180	179	200	194	189
骨折	67	3	22	52	91	51	33	30	31	34	34	36
その他の損傷、中毒及びその他の外因の影響	171	115	222	176	215	179	162	150	148	166	160	153
X X I 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	405	1 032	538	272	230	149	219	287	298	257	239	213
正常妊娠・産じょくの管理	26	-	-	-	1	12	60	124	124	50	9	1
歯の補てつ	209	-	6	14	4	26	44	55	63	95	109	118
その他の保健サービス	170	1 032	532	259	225	112	115	108	111	112	121	94

注：総数には、年齢不詳を含む。

統計表9 外来受療率（人口10万対），年齢階級・傷病大分類（2-2）

平成17年10月

傷病大分類	50～54	55～59	60～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90歳以上	65歳以上（再掲）	70歳以上（再掲）	75歳以上（再掲）
総数	4 486	5 535	7 383	9 370	12 846	14 060	13 664	11 693	8 879	11 948	12 998	13 086
I 感染症及び寄生虫症	145	176	245	318	397	372	270	202	111	326	329	291
腸管感染症	11	12	11	13	15	18	21	19	16	16	18	19
結核	1	3	3	4	6	7	7	11	4	6	7	7
皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス疾患	23	27	28	39	46	51	44	40	20	43	45	44
真菌症	45	48	70	74	74	69	60	53	36	68	66	61
その他の感染症及び寄生虫症	65	86	133	188	257	226	138	78	36	193	195	159
II 新生物	169	200	263	334	480	499	412	302	219	409	439	416
(悪性新生物)	102	136	192	255	384	412	346	253	187	330	360	347
胃の悪性新生物	10	17	27	38	55	68	60	41	36	51	57	58
結腸及び直腸の悪性新生物	14	22	28	38	54	61	57	43	30	49	54	54
気管、気管支及び肺の悪性新生物	8	12	20	24	40	49	33	17	15	33	37	36
その他の悪性新生物	71	86	118	156	234	235	197	152	106	195	212	198
良性新生物及びその他の新生物	66	64	71	79	96	87	66	48	32	79	79	69
III 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	24	15	14	19	25	37	50	38	39	30	35	41
貧血	20	8	6	11	17	28	40	35	35	23	28	33
その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	5	7	8	7	7	9	10	3	3	8	8	8
IV 内分泌、栄養及び代謝疾患	287	436	631	783	936	894	758	564	286	806	815	745
甲状腺障害	24	31	31	37	40	40	46	31	15	38	39	38
糖尿病	146	227	349	422	540	537	457	331	176	464	481	447
その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	117	178	251	325	356	317	255	202	94	304	295	259
V 精神及び行動の障害	196	185	187	175	211	215	235	260	322	213	228	238
統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	77	61	56	47	29	22	13	11	15	29	21	17
気分〔感情〕障害（躁うつ病を含む）	64	66	70	68	92	96	90	57	33	80	86	82
神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	39	42	42	42	63	47	44	24	21	46	48	40
その他の精神及び行動の障害	17	15	19	19	27	50	89	169	253	57	73	99
VI 神経系の疾患	87	109	140	187	234	314	378	333	302	266	298	335
VII 眼及び付属器の疾患	144	193	306	486	714	842	906	743	509	693	778	814
白内障	12	29	93	220	357	444	448	376	231	343	394	415
その他の眼及び付属器の疾患	133	164	212	266	358	398	458	367	277	350	384	399
VIII 耳及び乳様突起の疾患	56	74	109	135	185	193	157	131	89	161	171	163
外耳疾患	15	17	24	20	28	22	26	21	19	23	24	23
中耳炎	15	24	35	46	54	64	47	43	27	51	53	52
その他の中耳及び乳様突起の疾患	5	9	14	20	25	23	20	11	6	21	21	19
内耳疾患	10	10	14	16	34	31	32	25	15	27	31	29
その他の耳疾患	11	14	22	32	45	52	33	32	21	39	42	40
IX 循環器系の疾患	485	790	1 173	1 734	2 474	3 071	3 414	3 484	3 243	2 612	2 970	3 254
高血圧性疾患	363	591	849	1 222	1 701	2 073	2 226	2 152	1 824	1 746	1 959	2 107
心疾患（高血圧性のものを除く）	58	93	150	227	347	468	596	678	730	410	485	564
虚血性心疾患	28	47	77	129	194	258	336	328	291	221	258	295
その他の心疾患	30	46	73	98	152	211	259	350	440	189	226	269
脳血管疾患	43	78	130	224	325	424	497	568	633	369	429	488
脳梗塞	25	44	87	161	263	352	438	502	587	306	364	423
その他の脳血管疾患	18	34	43	63	63	72	59	66	47	64	64	65
その他の循環器系の疾患	22	27	44	60	101	105	96	87	55	86	97	95
X 呼吸器系の疾患	278	308	386	464	596	628	596	516	434	552	588	583
急性上気道感染症	100	112	119	126	132	122	106	68	42	116	112	101
肺炎	3	4	6	9	11	15	15	27	36	14	16	19
急性気管支炎及び急性細気管支炎	43	42	57	62	66	60	45	52	86	61	60	57
気管支炎及び慢性閉塞性肺疾患	10	14	24	40	67	114	121	132	106	82	99	118
喘息	49	48	72	87	125	117	125	112	74	109	118	115
その他の呼吸器系の疾患	72	87	107	141	196	200	184	125	88	170	181	173
X I 消化器系の疾患	1 129	1 230	1 491	1 575	1 809	1 575	1 258	991	600	1 510	1 484	1 298
う蝕	244	228	262	255	268	181	122	79	26	203	182	133
歯肉炎及び歯周炎	334	377	478	439	466	342	222	184	40	362	331	253
その他の歯及び歯の支持組織の障害	322	338	389	396	406	299	212	151	48	322	292	227
胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	60	70	82	100	124	134	127	92	71	115	121	119
胃炎及び十二指腸炎	52	67	85	128	184	204	227	201	157	178	198	206
肝疾患	41	57	70	95	107	102	84	44	24	91	90	80
その他の消化器系の疾患	75	92	125	162	253	313	264	239	233	239	270	280
X II 皮膚及び皮下組織の疾患	152	163	188	224	253	292	286	239	237	255	268	277
X III 筋骨格系及び結合組織の疾患	539	706	1 064	1 538	2 783	3 349	3 244	2 458	1 357	2 517	2 915	2 991
炎症性多発性関節障害	57	66	90	112	134	126	127	94	50	119	121	114
脊柱障害	303	388	573	813	1 477	1 753	1 642	1 190	606	1 306	1 507	1 524
骨の密度及び構造の障害	7	18	45	91	193	297	345	313	223	215	265	307
その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	172	235	356	522	980	1 173	1 130	861	478	877	1 022	1 046
X IV 尿路器系の疾患	208	233	299	351	424	475	410	340	264	399	418	415
糸球体疾患、腎尿管間質性疾患及び腎不全	100	127	163	185	190	197	172	143	100	181	179	172
乳房及び女性性器の疾患	63	50	43	31	36	29	14	11	9	27	26	20
その他の尿路器系の疾患	45	55	93	135	198	249	224	186	155	191	214	223
X V 妊娠、分娩及び産じょく	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流産	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
妊娠高血圧症候群	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
単胎自然分娩	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の妊娠、分娩及び産じょく	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
X VI 周産期に発生した病態	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
X VII 先天奇形、変形及び染色体異常	3	5	5	7	7	7	6	4	3	6	6	6
X VIII 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見 で他に分類されないもの	46	59	72	92	125	143	138	101	107	118	129	131
X IX 損傷、中毒及びその他の外因の影響	212	251	265	285	319	338	349	331	293	317	330	336
骨折	56	78	85	107	141	156	162	156	134	138	151	156
その他の損傷、中毒及びその他の外因の影響	156	174	180	178	177	182	187	176	159	179	179	180
X X I 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	325	401	544	663	875	817	795	657	467	758	797	753
正常妊娠・産じょくの管理	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
歯の補てつ	233	306	408	465	633	587	536	373	183	524	549	500
その他の保健サービス	92	95	136	198	242	231	259	283	283	234	249	252

注：総数には、年齢不詳を含む。

統計表 10 受療率（人口10万対）の年次推移，入院－外来・傷病大分類

各年10月

傷病大分類	入 院			外 来		
	平成11年	平成14年	平成17年	平成11年	平成14年	平成17年
総 数	1 170	1 139	1 145	5 396	5 083	5 551
I 感染症及び寄生虫症	27	25	21	167	172	178
腸管感染症	4	4	4	24	26	26
結核	9	7	5	5	3	2
皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス疾患	2	2	1	29	27	33
真菌症	0	0	1	38	41	40
その他の感染症及び寄生虫症	12	12	11	73	75	77
II 新生物	134	131	133	144	141	160
(悪性新生物)	108	109	113	95	94	110
胃の悪性新生物	18	16	15	19	16	15
結腸及び直腸の悪性新生物	15	14	15	17	16	16
気管，気管支及び肺の悪性新生物	14	15	16	7	8	10
その他の悪性新生物	61	64	68	51	54	69
良性新生物及びその他の新生物	26	21	20	49	47	50
III 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	5	5	5	22	21	21
貧血	3	3	3	18	17	16
その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	2	2	2	5	4	5
IV 内分泌，栄養及び代謝疾患	39	33	31	270	282	299
甲状腺障害	2	1	1	24	21	20
糖尿病	32	27	24	146	146	158
その他の内分泌，栄養及び代謝疾患	5	5	6	100	116	120
V 精神及び行動の障害	263	258	255	123	157	176
統合失調症，統合失調症型障害及び妄想性障害	169	159	156	37	44	49
気分〔感情〕障害（躁うつ病を含む）	20	21	22	30	51	60
神経症性障害，ストレス関連障害及び身体表現性障害	6	5	4	31	37	39
その他の精神及び行動の障害	69	73	74	26	25	27
VI 神経系の疾患	57	66	76	88	94	112
VII 眼及び付属器の疾患	12	12	10	269	240	261
白内障	8	8	6	97	77	80
その他の眼及び付属器の疾患	4	4	4	171	164	182
VIII 耳及び乳様突起の疾患	3	3	2	107	80	90
外耳疾患	0	0	0	19	14	18
中耳炎	1	0	0	50	35	39
その他の中耳及び乳様突起の疾患	0	0	0	13	8	8
内耳疾患	1	1	1	10	10	10
その他の耳疾患	1	1	1	15	12	15
IX 循環器系の疾患	250	246	249	798	704	743
高血圧性疾患	17	11	9	514	466	504
心疾患（高血圧性のものを除く）	50	47	47	130	110	112
虚血性心疾患	23	19	16	75	60	58
その他の心疾患	28	28	31	55	51	54
脳血管疾患	172	178	183	116	97	96
脳梗塞	123	127	126	90	75	75
その他の脳血管疾患	49	51	56	26	22	22
その他の循環器系の疾患	11	10	10	37	31	31
X 呼吸器系の疾患	56	57	62	649	563	593
急性上気道感染症	2	2	2	268	219	223
肺炎	19	21	27	5	6	7
急性気管支炎及び急性細気管支炎	2	2	2	88	92	97
気管支炎及び慢性閉塞性肺疾患	7	6	6	36	30	32
喘息	12	9	7	120	111	115
その他の呼吸器系の疾患	14	16	18	131	105	118
X I 消化器系の疾患	66	59	56	1 019	951	1 019
う蝕	0	0	0	233	209	247
歯肉炎及び歯周疾患	0	0	0	182	209	249
その他の歯及び歯の支持組織の障害	0	0	0	312	278	276
胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	10	8	6	73	59	49
胃炎及び十二指腸炎	2	1	1	82	68	66
肝疾患	15	12	10	55	43	37
その他の消化器系の疾患	38	37	38	82	85	95
X II 皮膚及び皮下組織の疾患	7	7	7	220	173	209
X III 筋骨格系及び結合組織の疾患	60	55	54	699	693	769
炎症性多発性関節障害	9	8	7	52	46	49
脊柱障害	27	24	23	373	366	410
骨の密度及び構造の障害	4	3	2	49	49	49
その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	20	21	22	226	233	262
X IV 尿路性器系の疾患	35	37	36	162	175	197
糸球体疾患，腎尿管間質性疾患及び腎不全	23	27	26	57	64	78
乳房及び女性性器の疾患	2	2	2	53	57	52
その他の尿路性器系の疾患	9	8	8	52	54	67
X V 妊娠，分娩及び産じょく	20	19	15	15	14	11
流産	1	1	1	2	2	1
妊娠高血圧症候群	1	1	0	0	0	0
単胎自然分娩	6	7	5	0	1	1
その他の妊娠，分娩及び産じょく	13	10	9	12	11	9
X VI 周産期に発生した病態	5	5	5	2	2	2
X VII 先天奇形，変形及び染色体異常	6	5	5	9	8	9
X VIII 症状，徴候及び異常臨床所見・異常検査所見 で他に分類されないもの	18	17	19	55	52	60
X IX 損傷，中毒及びその他の外因の影響	95	93	96	255	221	238
骨折	61	62	65	66	60	67
その他の損傷，中毒及びその他の外因の影響	34	31	31	189	162	171
X X I 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	12	8	8	323	341	405
正常妊娠・産じょくの管理	6	4	3	27	26	26
歯の補てつ	0	0	0	176	194	209
その他の保健サービス	7	4	4	120	121	170

統計表 1 1 受療率（人口 1 0 万対），総数－6 5 歳以上・入院－外来・都道府県別

平成17年10月

	総 数		6 5 歳以上	
	入 院	外 来	入 院	外 来
総 数	1 145	5 551	3 639	11 948
北 海 道	1 667	5 923	5 207	11 393
青 森	1 253	6 088	3 403	12 171
岩 手	1 309	5 633	3 310	10 608
宮 城	971	5 290	2 995	11 040
秋 田	1 384	6 207	3 446	11 123
山 形	1 117	6 092	2 811	11 533
福 島	1 212	5 344	3 377	10 387
茨 城	939	4 783	2 869	9 871
栃 木	967	5 236	3 034	10 578
群 馬	1 048	5 362	3 174	10 614
埼 玉	771	4 709	2 771	10 219
千 葉	771	4 673	2 711	10 111
東 京	877	5 574	2 943	13 030
神 奈 川	764	4 647	2 707	10 306
新 潟	1 112	5 054	3 052	10 229
富 山	1 543	5 184	4 540	9 881
石 川	1 522	5 607	4 869	11 859
福 井	1 373	5 507	4 126	11 466
山 梨	1 074	4 956	3 164	10 476
長 野	946	5 078	2 556	9 397
岐 阜	939	5 606	2 747	11 414
静 岡	871	4 844	2 710	9 530
愛 知	847	5 303	2 876	12 344
三 重	993	5 802	2 968	12 109
滋 賀	941	5 251	3 293	11 405
京 都	1 168	5 566	3 939	12 423
大 阪	1 053	5 725	3 542	13 869
兵 庫	1 035	6 194	3 265	13 522
奈 良	1 019	5 158	3 270	10 807
和 歌 山	1 233	6 716	3 422	13 312
鳥 取	1 350	5 656	3 622	10 457
島 根	1 509	6 148	3 759	11 469
岡 山	1 284	6 122	3 930	13 114
広 島	1 343	6 696	4 227	14 852
山 口	1 846	6 572	5 280	12 516
徳 島	1 816	6 685	4 842	13 423
香 川	1 528	6 712	4 309	14 118
愛 媛	1 576	6 492	4 365	12 927
高 知	2 263	6 047	6 340	11 995
福 岡	1 627	6 129	5 529	14 561
佐 賀	1 787	7 168	5 376	15 007
長 崎	1 876	6 309	5 240	14 001
熊 本	1 944	6 528	5 681	13 654
大 分	1 811	5 981	4 980	11 443
宮 崎	1 642	6 170	4 482	12 286
鹿 児 島	2 027	6 194	5 443	12 638
沖 縄	1 377	4 056	4 980	9 069

注： 都道府県別受療率は、患者の住所地別に算出したものである。

統計表 1 2 再来患者の平均診療間隔、施設の種類・傷病大分類別

(単位：日)

平成17年10月

傷病大分類	総数	病院	一般診療所	歯科診療所
総数	9.5	11.8	9.2	7.8
I 感染症及び寄生虫症	8.3	9.9	7.7	・
腸管感染症	6.6	8.5	5.7	・
結核	13.7	15.2	7.0	・
皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス疾患	9.0	10.2	8.7	・
真菌症	13.2	15.3	12.7	・
その他の感染症及び寄生虫症	6.5	8.7	5.3	・
II 新生物	11.4	12.1	9.0	・
(悪性新生物)	11.6	12.3	9.1	・
胃の悪性新生物	12.3	13.5	8.9	・
結腸及び直腸の悪性新生物	12.2	12.9	9.5	・
気管、気管支及び肺の悪性新生物	10.7	11.2	8.5	・
その他の悪性新生物	11.4	12.0	9.1	・
良性新生物及びその他の新生物	10.8	11.7	8.7	・
III 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	10.6	13.2	9.0	・
貧血	9.8	12.7	8.6	・
その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	13.7	14.1	12.8	・
IV 内分泌、栄養及び代謝疾患	14.4	16.0	13.7	・
甲状腺障害	14.3	14.7	13.9	・
糖尿病	14.5	16.1	13.6	・
その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	14.4	16.0	13.9	・
V 精神及び行動の障害	12.6	12.1	13.1	・
統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	10.5	10.0	11.9	・
気分〔感情〕障害(躁うつ病を含む)	14.1	14.8	13.7	・
神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	14.6	15.5	14.2	・
その他の精神及び行動の障害	10.7	10.6	10.8	・
VI 神経系の疾患	11.9	12.7	11.2	・
VII 眼及び付属器の疾患	14.3	15.4	14.0	・
白内障	16.3	15.6	16.5	・
その他の眼及び付属器の疾患	13.3	15.3	12.7	・
VIII 耳及び乳様突起の疾患	6.7	10.6	6.0	・
外耳疾患	6.3	9.4	5.9	・
中耳炎	6.0	9.8	5.5	・
その他の中耳及び乳様突起の疾患	6.8	10.8	6.3	・
内耳疾患	7.9	11.3	6.8	・
その他の耳疾患	8.8	11.7	7.6	・
IX 循環器系の疾患	13.8	15.0	13.4	・
高血圧性疾患	14.4	16.4	14.0	・
心疾患(高血圧性のものを除く)	13.9	16.0	12.2	・
虚血性心疾患	14.1	16.2	12.4	・
その他の心疾患	13.7	15.7	12.0	・
脳血管疾患	11.3	12.3	10.3	・
脳梗塞	11.5	12.6	10.3	・
その他の脳血管疾患	10.9	11.4	10.1	・
その他の循環器系の疾患	10.0	11.9	8.5	・
X 呼吸器系の疾患	8.1	11.3	7.4	・
急性上気道感染症	6.5	9.4	6.0	・
肺炎	5.5	8.1	3.7	・
急性気管支炎及び急性細気管支炎	5.9	8.2	5.5	・
気管支炎及び慢性閉塞性肺疾患	9.7	12.6	8.4	・
喘息	10.2	12.3	9.5	・
その他の呼吸器系の疾患	9.0	12.4	8.2	・
X I 消化器系の疾患	8.6	12.4	10.3	7.8
う蝕	8.3	10.7	10.4	8.3
歯肉炎及び歯周疾患	8.6	11.4	6.0	8.6
その他の歯及び歯の支持組織の障害	6.9	10.2	10.9	6.8
胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	12.8	14.3	11.8	・
胃炎及び十二指腸炎	11.4	12.7	11.1	・
肝疾患	7.7	10.3	6.4	・
その他の消化器系の疾患	11.0	13.3	11.2	7.7
X II 皮膚及び皮下組織の疾患	11.2	11.5	11.1	・
X III 筋骨格系及び結合組織の疾患	5.9	9.2	5.1	・
炎症性多発性関節障害	10.4	14.3	8.7	・
脊柱障害	5.0	7.4	4.5	・
骨の密度及び構造の障害	8.7	13.0	7.5	・
その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	6.1	9.7	5.1	・
X IV 尿路器系の疾患	8.2	9.0	7.7	・
糸球体疾患、腎尿管間質性疾患及び腎不全	3.9	4.8	3.2	・
乳房及び女性性器の疾患	10.8	12.1	10.0	・
その他の尿路器系の疾患	13.7	15.1	12.7	・
X V 妊娠、分娩及び産じょく	11.0	12.3	9.9	・
流産	8.8	11.0	6.4	・
妊娠高血圧症候群	10.6	10.5	10.8	・
単胎自然分娩	13.7	14.8	8.9	・
その他の妊娠、分娩及び産じょく	11.1	12.2	10.3	・
X VI 周産期に発生した病態	11.1	12.7	5.8	・
X VII 先天奇形、変形及び染色体異常	10.6	12.8	6.7	・
X VIII 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見 で他に分類されないもの	9.3	10.7	8.0	・
X IX 損傷、中毒及びその他の外因の影響	4.5	6.0	3.5	7.7
骨折	5.5	7.1	4.2	・
その他の損傷、中毒及びその他の外因の影響	4.1	5.4	3.3	7.7
X X I 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	9.1	13.6	12.0	8.0
正常妊娠・産じょくの管理	15.1	15.2	15.0	・
歯の補てつ	7.5	10.5	7.8	7.5
その他の保健サービス	12.6	12.8	10.7	15.7

統計表 1 3 退院患者平均在院日数の年次推移, 施設の種類・年齢階級別

(単位：日)

各年 9 月 1 日～30 日

		昭和 59年	62	平成 2年	5	8	11	14	17
病 院	総 数	45.5	47.3	47.4	43.7	43.4	41.8	40.1	39.2
	0 ～ 14歳	12.1	11.1	14.7	10.5	10.5	10.7	10.1	9.7
	15 ～ 34	24.3	21.4	19.8	18.2	18.9	16.5	15.9	14.8
	35 ～ 64	53.7	50.6	46.6	45.2	43.3	39.7	38.4	35.5
	65歳以上	87.1	88.6	81.1	71.0	65.7	60.9	55.1	52.1
	70歳以上 (再掲)	93.6	94.1	86.7	77.1	69.9	63.5	57.4	53.9
一 般 診 療 所	総 数	24.8	26.0	28.2	28.9	22.2	19.3	19.0	21.6
	0 ～ 14歳	7.0	7.8	8.2	7.5	6.4	5.7	5.6	4.6
	15 ～ 34	10.4	10.7	9.0	9.2	8.3	9.3	8.1	7.0
	35 ～ 64	34.2	35.3	31.8	26.4	30.9	22.5	22.4	14.7
	65歳以上	87.9	64.1	64.3	69.0	41.8	36.4	30.7	36.8
	70歳以上 (再掲)	101.1	68.0	69.7	80.0	45.5	39.1	33.1	39.4

注： 総数には、年齢不詳を含む。

参考 受療率の算出に用いた人口

全国人口（総人口）
性・年齢階級別

（単位：人）

	総 数	男	女
総 数	127 767 994	62 348 977	65 419 017
0歳	1 060 780	542 153	518 627
1～4歳	4 538 068	2 325 340	2 212 728
5～9歳	5 950 143	3 050 064	2 900 079
10～14歳	6 036 019	3 094 073	2 941 946
15～19歳	6 592 589	3 388 605	3 203 984
20～24歳	7 381 297	3 774 041	3 607 256
25～29歳	8 314 389	4 219 865	4 094 524
30～34歳	9 795 209	4 958 230	4 836 979
35～39歳	8 772 029	4 425 269	4 346 760
40～44歳	8 112 750	4 085 442	4 027 308
45～49歳	7 754 544	3 885 224	3 869 320
50～54歳	8 828 291	4 402 778	4 425 513
55～59歳	10 293 568	5 100 776	5 192 792
60～64歳	8 577 319	4 174 175	4 403 144
65～69歳	7 460 401	3 561 481	3 898 920
70～74歳	6 661 216	3 053 372	3 607 844
75～79歳	5 280 491	2 265 972	3 014 519
80～84歳	3 423 287	1 227 814	2 195 473
85～89歳	1 854 963	557 464	1 297 499
90歳以上	1 080 641	256 839	823 802
（再掲）			
65歳以上	25 760 999	10 922 942	14 838 057
70歳以上	18 300 598	7 361 461	10 939 137
75歳以上	11 639 382	4 308 089	7 331 293

資料：「平成17年国勢調査」（総務省統計局）－ 按分済み人口